

会長のページ 行政刷新会議の「事業仕分け」について	稲倉 正孝	3
日州医談 「公益法人制度改革」本会の取組み	立元 祐保	4
随 筆 国際線機上のクランケ	松浦 俊介	6
ライター	貴島テル子	9
ケチ?それともエコ?	谷口 二郎	10
エコ・リレー(412)	前田 和徳, 上田 孝	12
メディアの目 アンパンマンのエキス	千田 伸二	18
宮崎大学医学部だより(感覚運動医学講座 顎顔面口腔外科学分野)	迫田 隅男	22
専門分科医会だより(皮膚科医会)	成田 博実	23
診療メモ 子宮頸癌	嶋本 富博	54
叙勲・祝賀		13
表彰・祝賀		14
宮崎県感染症発生動向		16
あなたできますか?(平成20年度医師国家試験問題より)		19
各都市医師会だより		20
宮崎県医師会親善ゴルフ大会		24
地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議		26
九州医師会連合会第30回常任委員会		27
九州医師会連合会第30回常任委員会		28
九州医師会連合会第98回臨時委員総会		29
九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会		30
日医 FAX ニュースから		32
医事紛争情報		34
薬事情報センターだより(271)新薬紹介(その33)		36
理事会日誌		37
県医の動き		40
会員消息		41
ベストセラー		42
ドクターバンク情報		43
行事予定		47
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会		49
おしえて!ドクター健康耳寄り相談室		56
読者の広場		59
平成2年総目次		62
あ と が き		74
~~~~~		
お知らせ 宮崎県医師会無料託児サービスのお知らせ		59
郡市医師会への送付文書		60
年末・年始の休館について		73

## 医師の心得

- 1 . 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
- 2 . 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
- 3 . 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
- 4 . 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
- 5 . 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

社団法人 宮崎県医師会

(平成 14 年 3 月 12 日制定)

〔表紙作品〕

Rising Moon

作者の独白：何やらこの絵は変わりすぎている。画中画か。額縁があってそれは画架にのっけて、上下から赤の効いた板でしっかり押さえ込んでいる。このイーゼルの上には外が見える窓があり、前には机があって、その水平面上に光が科学的でない影を作ってさし込んでいる。この絵はルネッサンス風の taste をもった印象を与えるが、額の中の風景はやや日本風の Rising Moon だ。陽が落ちて、東の空に満月が昇る情感は、紙質を変えて何枚も描き込まないとできあがらないために、このような手の込んだ構成になってしまった。(大きさ 145.5x 97.0cm)

都城市 瀬戸口 敏明

## 会長のページ

## 行政刷新会議の「事業仕分け」について

いな くら まさ たか  
稲 倉 正 孝

民主党，社民党，国民新党による連立内閣は，9月18日，国民の視点から国の予算・制度を刷新する目的で行政刷新会議を設置することを閣議決定した。行政刷新会議にはワーキンググループが設置され，「事業仕分け」が行われている。「事業仕分け」では，国や自治体の行政サービスについて，予算事業一つひとつについて，その事業が必要かどうか，必要ならその事業をどこでやるか（官か民か，国か地方か），予算要求額が適正か否か等を議論し，最終的には多数決で決定する。行政刷新会議は，内閣総理大臣が議長，内閣府特命担当大臣が副議長となり，内閣総理大臣が指名する閣僚及び有識者の合計11名で構成されている。会議では，府

省を担当するワーキンググループを3つほど設置して「事業仕分け」を実施し，その結果に沿って予算編成を進めることになっている。

厚生労働省関係は第2ワーキンググループに属し，菊田真紀子衆議院議員，尾立源幸参議院議員及び2名の民間有識者より構成されているが，医療関係者は一人もメンバーに入っていない。11月1日から行われたワーキンググループの医療に関する主な項目の評価結果は次の通りである。

1. 診療報酬の配分の見直し
  - ・収入の高い診療科の見直し(14/16名)
  - ・開業医，勤務医の収入の平準化(13/16名)
2. 薬価等薬剤費の見直し
  - ・特許切れの先発品薬価を後発品薬価を目指して見直し(13/15名)
  - ・医療材料の内外価格差解消(12/15名)
  - ・市販品類似薬は保険外(11/15名)
3. 医師確保，救急・周産期対策の補助金等の予算要求縮減(半数)

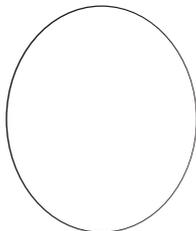
これらの行政刷新会議の「事業仕分け」に対して，日本医師会は次のごとき見解を11月18日に発表している。

1. 診療報酬等について，財務省主導で財政中立の議論が進んでおり，政権公約が実現されるか疑問である。
2. ワーキンググループの結論は，民主党のマニフェストと合致していない。
3. 「事業仕分け」のために提示された資料が不適切である。数字自体にも間違っている箇所があり，まるで結論を誘導するための資料である。
4. 2010年度の予算編成では，政権公約にあるように診療報酬の増額を実施していただきたい。

行政刷新会議による「事業仕分け」は，新政権の大きな目玉の一つであり，国民には好評である。与党国会議員，民間有識者と担当府省行政官との公開の場での議論は高く評価される。しかし，限られた時間内での議論，評決であるので，拙速の結論に陥りやすい。ワーキンググループでの議論で最も大切なのは，提出される資料の質の高さ（公平性・公正性・正確性・客観性）である。ワーキンググループのメンバーは必ずしも，その分野に精通しているとは限らない。残念ながら，今回提出された医療に関する資料では，一部，結論を誘導するためと考えられる意図的なものが見られる。今後，予算編成に向かって中医協等での議論及び政治折衝が期待される。

（平成2年11月30日）

## 日州医談



## 「公益法人制度改革」本会の取組み

常任理事 立 元 祐 保

## 制度改革の概要

「公益法人制度改革」関連 3 法は昨年 12 月 1 日に発効した。これまで、私たち医師会は明治 29 年に制定された民法 3 条に根拠をおく公益法人として活動してきた。しかし、この民法 3 条がなくなったために、このままではこれまで通りの活動はできなくなる。平成 25 年 1 月 30 日までは特例民法法人としてこれまで通りの活動ができるが、それまでに新しい法律による一般社団法人を選択するか、公益認定を受けて公益社団法人になるかを選択しなければならない。この期日までに移行手続きを完了しなければ、法人は解散となりそれまでに蓄積した公益目的財産を失うことになる。この法律の詳細については本誌平成 20 年 9 月号から 3 回にわたって述べてきたのでそちらを参照していただきたい。

猶予期間は余すところ 4 年、本医師会も早急に移行手続きを行わなければならない。一般社団法人を選択するのか、公益法人になるかいずれにせよ様々な検討課題がある。メリット・デメリットに加えて、公益を選択した場合将来的に公益法人として運営していけるのか将来の経営状況までシミュレーションしなければならない。

公益法人は税制上のメリットがあるが、公益法人としての諸条件を満たせなくなった場合は公益認定を取り消され一般社団法人になる。しかし、その時はその間に蓄えた公益目的の財産は公共団体などに寄付しなければならない。したがって拙速に決めてしまうと将来大きな財産を失うことが懸念される。

## 本会の動き

本医師会の方向性を考えるため、郡市医師会との間に勉強会を立ち上げ、事務局内に作業部会を設置した。郡市医師会には医師会病院や看護学校、検査センターなどの共同利用施設がありこの扱いがさらに問題を難しくしている。

公益認定を受けるには様々な条件がある。法人の主な事業として公益事業を行うことは当然として、技術的能力を有すること、公益目的事業の比率が 50% 以上であること、遊休財産額が一定額を超えないこと、収益事業から得られた収益のうち半分以上を公益事業に充てること、収支相償が満たされること、など厳しい条件がある。

一般社団法人に移行する場合は以上のような条件はない。しかし、これまで公益法人として税制の優遇を受けて蓄えた財産(公益目的財産額という)を自由に使うことはできない。その財産は、これからも公益的な事業に使用するという、公益目的支出計画を作成し認められなければならない。

公益・一般社団いずれを選択するにせよ事業及び会計の根本的な見直し、新しい定款や諸規程の作成など作業量は膨大である(現在本会には定款のほか、規程等が 50 以上ある)。

## 公益認定を受けるための作業

まず行うべき作業は「公益・一般どちらを選択するべきか」を判断するためにすべての事業会計を見直し整理しなおすことである。

まず公益認定を受ける際の作業を述べてみたい。

県医師会の現在の会計上の区分は 一般会計，福祉特別会計， 会館管理特別会計， サービス評価事業特別会計， 介護サービス調査機関特別会計， 治験促進センター機構特別会計， に分けられる。しかしこのような大雑把な分類ではなくさらに細かく， 極限まで細かく事業を分類する必要がある。まず経費がかかっているものはすべて事業として洗い出すことから始まる。

このようにして分類された事業それぞれについて，それが公益事業になるのか，収益事業になるのかを考えなければならない。この公益事業の比率が(費用で見て)50%以上あることが公益認定の最初の条件となる。

次に，これらの事業が収支相償を満たすかどうかという問題がある。収支相償とは公益事業は収支トントンでなければならないということである。それぞれの公益事業単独で収支相償を満たさなければ，類似のいくつかの事業を組み合わせ一つの仕事とし，収支相償を満たせばよい(当然，赤字の事業と黒字の事業を組み合わせる)。そのためにもまず事業をなるべく細かく分ける必要がある。各事業で収支相償を満たした上で，さらに法人の公益事業全体で収支相償を満たさなければならない。公益法人では，収益事業の利益から半分以上を公益事業に回す必要があるが，これも加えた上で収支相償を満たさなければならない。収支相償は5年先，10年先にも毎年満たされなければならない。もし，先々収支相償が満たされないことになれば，公益の要件違反ということで公益認定の取り消しの可能性がある。その際はそれまでに蓄えた公益目的財産は失うことになる。仮に，収益事業のため将来建物の建て替えなど大きな出費を予定していて，そのための積み立てを行っている

場合，これからは収益の半分は公益事業に回さねばならない。それでもこの積み立て計画がうまくいくのかどうかということも，公益・一般を選択する上で重要な条件になる。「収支相償」という条件は公益認定を受けるために，あるいはそれを維持していく上で大きな制約となる。公益法人である以上，営利を目的としないということを鮮明にする必要があるということである。

公益事業比率，収支相償のほかには経理上重要な条件として遊休財産の制限がある。遊休財産とは用途が決まっていない財産のことである。これが1年間の公益目的事業費を超えてはいけない，言い換えれば収入が途絶えても1年間は公益事業が続けられる額である。これについては事業の仕分けが終わり実際の収支が整理できたときに考えることになる。

これらの作業が終わり，公益事業比率，収支相償，遊休財産の問題などにめどがついたところで理事会や代議員会に諮り当法人の方向性を決めていく手順になる。この膨大な作業を行っていく上で大事なのが会計基準である。平成16年に公益法人制度改革のために会計基準が改正された。現在当法人はこの新会計基準を採用している。しかし，これでも十分でないということで平成20年に新・新会計基準ができた。一般法人を選択する場合でもこの新・新基準を採用するのが望ましいとのことであるが，現在の会計基準を新・新にするにはさらに多くの作業が必要になり，新・新基準を採用するか否か検討中である。

以上のように当法人の新法人への移行作業は緒に就いたばかりである。これからは毎月2回のペースで作業部会を持ちながら作業を進め，当法人の方向性を考えていきたい。

## 随 筆

## 国際線機上のクランケ

都城市 城南病院 まつ 松 うら 浦 とし 俊 すけ 介

永年に亙り世界の空を羽ばたいていた U S A Pan A m A irline が ,199 年 12 月に永い歴史に幕を閉じ就航停止となり破産した。Pan A m はニューヨーク・マンハッタンの一角に巨大な Pan A m ビルがあったが今はその名前はない。

約 25 年位前にホノルルよりグアムに Pan A m A irline を利用した。私の座席は E c o n o m y c l a s s で隣の席に体格のよい超肥満の 30 歳位の黒人の女性が 2 ~ 3 歳位の男の子と乗っていた。子供は余りにも元気でじっとしていないし声をあげるが、我慢することにした。搭乗してしばらくすると若い美人の S t e w a r d e s s が私に声をかけて S e a t を変わらましようとして F i r s t c l a s s に案内されてびっくりした。その頃は F i r s t c l a s s の席は少なく 8 s e a t s しかない。同乗者は中国系を見るから金満家の中年男性一人である。S t e w a r d e s s が w i n e , w h i s k y , b e e r を持って来て飲まないかと云われたがいささか気がひけてビール一杯だけ注文した。後からもっと飲めばよかったと思ったが F i r s t c l a s s でいたれりつくせりのサービスをしてもらった。この Pan A m の S t e w a r d e s s の s m i l i n g s e r v i c e に感激しそれ以来 Pan A m の F a n になった。

数年後、グアムより大阪伊丹空港行きの Pan A m に搭乗することになった。離陸後しばらくすると機内放送があり機内で病気の人が出たので D o c t o r か N u r s e , P a r a m e d i c 等医療従事者の人がいたら申し出て下さいと云う。乗客から何の反応もないので手を上げて I a m d o c t o r と告

げると A t t e n d a n t c a b i n に案内された。病人は若い S t e w a r d e s s だった。右側の腹痛を訴えている。触診してみると A p p e ではないようで右季肋部腰痛があるので少し k i d n e y p t o s i s もある様だが症状としては s m a l l k i d n e y s t o n e であろうと告げる。P a i n k i l l e r か何かあるかと尋ねるとアスピリンしかないと云うのでアスピリン 1 個を多量の水で飲んで安静にして様子を見るよう伝えた。約 3 時間位すると S t e w a r d e s s がきて病人の痛みがとれましたとお礼にきた。私はやれやれとホッとした。P u r s e r が来て D r i n k でも何でも o r d e r して下さいと云われた。その内乗務員が 4 人きて K i d n e y s t o n e の原因は何かと色々質問された。b e e r , f a t t y f o o d , s p i c y h o t f o o d s 等がよくないと伝え、大阪に到着したら P u b l i c H o s p i t a l で c h e c k してもらおうよう指示した。

平成 10 年 10 月 25 日、関西空港よりホノルル行きの N o r t h w e s t 航空に搭乗した。離陸後約 4 時間すると機内で病人が出たので医療関係者がおられたら協力して欲しいと放送された。誰もい

ないようなので I am doctor と名乗り出たがジーパンスタイルのラフな格好だったので誰も Doctor とは思わないだろう。

Stewardess が Doctor の ID があるかと尋ねられたが持っていないと答え、私の Business card を提出したら是非診て欲しいと云われ、病人の席に行ってみると座ったままで脂汗を出して苦しそうな表情である。早速椅子をとり、のぞいて flat にして横に寝られるようにと他の席に移動して O<sub>2</sub> を吸入してもらった。聞くところによると数か月前に Lung bulla の ope をしたようで、恐

らく機内の気圧の変化で胸部を圧迫して呼吸困難を起こしたのではないだろうか。ホノルルに到着するまで度々声をかけに行った。本人は少し楽になったと云う。ホノルル空港では Ambulance が待ち受け市内の病院に搬送され一落した。Internationalization Globalization が進み、国際間の人的交流が盛んとなり国際線の飛行機に搭乗する機会が多くなった現状では、日本医師会員の身分証明書に英文記入が是非必要であると実感した。Northwest Airline から平成 10 年 11月 10日感謝状が届いたので下記に記載する。

松浦様

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素はノースウエスト航空にご愛顧を賜りまして厚くお礼申し上げます。

この度はハワイ行きの機内にて(去る 10月 26日関西空港発ホノルル行き)私共のお客様(術後)が具合が悪くなり、同乗されておりました松浦先生に診て頂きホノルル空港に到着後無事に病院に入院されました。この件はハワイ・ホノルル空港職員及び当日の機内通訳から報告がございました。ノースウエスト航空全職員に代わりまして厚くお礼申し上げます。弊社からのお礼の気持ちとして、アップグレード券(2枚)を同封させて頂きました。ご笑納頂ければ幸いです。是非、次回のご旅行の際にはお使い頂けますようご案内申し上げます。

ノースウエスト航空は昨年日本就航 50周年を迎える事ができました。これも日頃ご愛顧を賜るお客様のお陰と深く感謝致しております。日本に一番早く乗り入れた外国の航空会社として、今後もお客様の安全を第一に考え、更なるサービスの向上に努力を致して参ります。松浦先生のご活躍とご健康を心より祈願申し上げます。

敬具

ノースウエスト航空会社

顧客サービス担当部長

高橋 雅治

追伸 弊社乗務担当責任者からのお礼の手紙も同封させて頂きました。

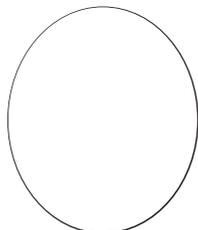
それから約 2 年後、ボランティア活動 Home stay 等の打合せの為 New York に行くこととなり成田空港より United Airline で New York に向かった。離陸後約 5 時間位して、機内放送で気分不良の人が出たので Doctor、医療関係者の協力要請があったが、誰も応答がないので I

am doctor と云って stewardess の後につづいて病人とみられる seat に行ってチェックする。外人が青い顔をして息苦しそうにしている。心音は OK で血圧が少し低いので一過性貧血症状とムンテラして席を Economy より広い所に移動させて、水分を沢山とらせてフラットに頭を少し

下げて横に寝させるように指示し First class に移動した。プエルトリコ人だと云う。成田より New York 経由でプエルトリコに帰ると云う。恐らく long way flight で Economy class syndrome がでたのかもしれないと思った。New York に着くとプエルトリコ人はにこにこしながら元気そうな顔で Doctor Thank you と手を振りながら去って行った。New York から成田への帰路につくため Air Line の Counter desk に行くと、あなた Grade up を申請したのかと聞かれたが、してないので NO と答える。しばらくして事務所の方に行って来て私に機内で病人を診察したそうですね Doctor thank you と云って First class にどうぞと云われ New York

から成田まで快適なゴージャスな Flight を楽しんだ。TWA の Airline に勤めていた San Francisco のアメリカ人の友人に機内での病人診察の話をする Dr. そんなことはしない方がよいと云われた。もし Dr. が Malpractice をしたら Sue される恐れがあると。“Let sleeping dogs lie (さわらぬ神にたたりなし)”彼に私の医療行為は間違っているのかと尋ねると Dr. のしたことは人道的には正しいが勧める行為ではないと云う。諸先生は国際線機上で要請のあったときどうされますか。私は恐らく出来る範囲内で I am doctor と、のこのこ出て行くでしょう。医者である限り。

## 随 筆



## ラ イ チ ー

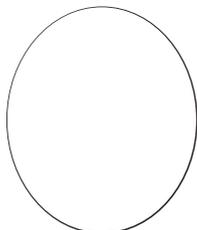
宮崎市 貴島小児科 <sup>き</sup>貴 <sup>しま</sup>島 <sup>こ</sup>テル子

ある南方の果物を鉢植えで作っていらっしゃる方のお宅を訪ねたときのこと。5, 6本のライチーの鉢植えを見せられてその中の幾つかの果物を1つずつ食べさせて頂いた。4本目くらいの木の実を頂いたとき、アラ！これは私が幼いとき広東でよく食後に頂いていたものと同じお味だわ！と思わず歓声を上げた。それを聞いたご主人がびっくりして「先生それが原木なんですよ、台湾から取り寄せたものだ」と。それには私自身も驚いた。私が広東にいたのは小学5年生の頃のことだ。何十年も経て味が分かるのか？不思議な気がした。それもピタリと当てるとは。それ以後毎年ライチーが出来ると持って来てくださる。何よりも嬉しいお中元だ。その度に広東時代のことを思い出す。広東では外国人はシャーマンと言う小さな島に住んでいた。中国人は珠江を隔てて対岸に住んでいた。その島の中に日

本人の小学校があり30人くらいの小学生がいた。私は6年に上がる時宮崎に帰された。宮崎女学校に入るために。然し宮崎は私にとって居心地のいいところではなかった。私が宮崎弁が話せなかったので、夏休みには子供たちは両親のいる天津に行くと、日本人の女学校があったので転校したらということであんなに嬉しいことは無かった。

まだ父が元気な頃、パーティーでライチーが出ると種をポケットに入れているので「種をどうするの？」と聞いたことがある。父は「植えるんだよ」と。「宮崎で育つものですか、私は笑ったことがある。それ以後芽が出たという話は聞いたことが無いが、今父が生きていれば冷凍でないライチーを見ればこの上無く喜んだであろうと思わずにはいられない。一つのライチーがいろんな事を思い出させてくれた。

## 随 筆



## ケチ？それともエコ？

宮崎市 たにぐちレディースクリニック たに ぐち し ろう  
谷 口 二 郎

先日、新聞の『人生相談』のコーナーを読んでいたら次のような相談が載っていた。『ぼろアパートに住む 30歳代女性。夫はとてもケチ。車は乗らず週末は散歩で激安スーパーをはしごし 捨てた大根の葉を持ち帰っておかずに使うほど。電気がもったいないと照明をつけないので部屋は暗く、夏、体が煮えるように熱くなってもエアコンをつけません。トイレは風呂の残り湯で流します。帰省のときは新幹線ではなく、安い夜行バス。先日帰省先で水族館を訪れたのですが、中に入らず、入り口から眺めるだけで帰ったのは悲しかったです。共働きで子供はいません。経済的にも余裕があるので、そこまでケチになる必要はないのです。夫に話してもいつもうやむやにされます。貧しい家庭に育ち、お金を大事にする習慣が体に染み付いているのでしょうか。友達からは「そんなにお金を貯めてばかりでどうするの」と心配されています。私だって時には人並みのご褒美が欲しい。むなしいです』

これを読んでつい笑ってしまった。実は私もかなりのケチである。例えば歯磨きのチューブ。最後までクルクルに巻き絞り出したら、次にハサミでフタの近くを切り取る。もう一度ビニールの部分をグッと押すともう 1 回は使える。次の日は切ったチューブの部分に溜まったのを歯ブラシにつける。これは 2 回分くらいある。つまり普通だったら、使い終わり捨てるのに、3 回分多く使うということになる。時々、切ったチューブをそのままにしておいて家内が要らな

いと思い捨てることがある。そうするとすぐ夫婦喧嘩になる。「あと 1 回まだ使えたのに !!」と言うと「あら、そう知らなかったわ」とニヤッとする。私としては『あと 1 回使える !!』と言う気持ちがあるので余計に悔しいのである。

わさびのチューブはどうするか？これはクルクル巻きにしても出ないと思ったら捨てないで、チューブに息を吹き込み膨らませ、そのまま醤油につけ醤油を吸わせるのである。これで 2 回分くらいは使える。自分でもミミッチイと思っても、つい気が付いたらやっている。

先日、履き慣れたサンダルの底がパカッとはがれてしまった。まだ使えるとガムテープでその部分をグルグル巻きにして履いていたら、次の日買い物している時にバラバラになってしまい、足を引きずりながらひき返してきた。

朝、新聞が配達される際、薄いビニールの袋に入っている。それをカッターで丁寧に切り、ちょっとしたくず入れにする。ちょっとした枯葉などを入れ、捨てるにはちょうどいい大きさで重宝する。

病院の医療機器も大切に使っている。例えば超音波の所で使用している椅子は、理髪店で使われているのと同じタイプの背もたれ式の椅子。座ってもらい、電動で頭が下がるように出来た椅子であるが、開業して 24年。まだまだ現役である。保育器も超音波も内診台も分娩台も手術台も外来の診察室の椅子も、まだ 2 代目である。クスコ腔鏡は父が使っていたものを最近まで使

用していたし、ヘガール頸管拡張器は父が40年以上前に使っていたものを今も大切に使っている。

機器は全てリースである。普通リースというのは5～6年ごと契約することが多いのだが、契約が切れる頃「新型が出たのでそろそろどうですか？」といつも勧められる。だが再リースし、いつも買い取ることにしている。だから最近医療機器屋のセールスマンも訪れることもなくなった。何故ならいつも「まだ充分使えるから要

りません」と断られると分かっているからである。断る度にこの病院の院長はケチだなあという顔をされる。

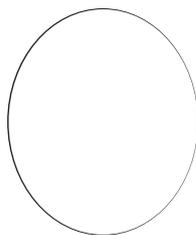
しかし考えてみればこれらのことはケチではなく儉約かもしれない。いやケチではなくエコである。そう考えれば何となく格好いい行為で、流行の先端を行っているのかもしれないと自分で自分を褒め上げている。

## エコー・リレー

( 41 回 )

( 南から北へ北から南へ )

## 私の趣味

清武町 前田整形外科医院 前<sup>まえ</sup>田<sup>だ</sup>和<sup>かず</sup>徳<sup>のり</sup>

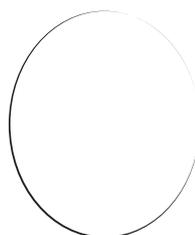
今回、原稿依頼があり自分の趣味は何があるのかと、改めて考えてみました。よく患者さまに先生の趣味は何ですかと聞かれますが、その時は思いつきで答えていました。

現在、私は親子継承という形

で、今年より清武で開業しております。築 35 年の老朽化した建物を取り壊し、新規建物建設中で、現在の私の日常は、診療と同時に建築の打ち合わせの日々を過ごしております。今現在は、ほぼ日常生活の時間は診療と、建物建築にとられており趣味が見当たらないのが現状です。以前はゴルフ、釣り、パチンコ、麻雀等もしておりましたが、現在は時間に流されあまりしておりません。時間がないから趣味がないと、日常診療で患者さまにお話した時、時間は作るものだと言ったことがあります。現在はその言葉に従い、時間をなるべく作り趣味を見つけるために日々努力はしております。あえていうなら、週末に家庭サービスで料理を作ることが、楽しみであり趣味の 1 つかもしれないと思います。しかし今後年をとるにつれ楽しく、そして健康的な趣味はと考えると、ゴルフとかどうだろうとも思いますが、周りと比較しまさら始めるのはと躊躇しております。今後は、子供とも仲良くできる趣味をと考えておりますが、何かいい趣味があれば教えて頂ければと・・・(老後に無趣味でさびしく過ごさないように)これを目標に、時間を過ごしていきたいと思っております。

[ 次回は、宮崎市の森 治樹先生にお願いします ]

## 多くの人達に支えられて

宮崎市 上田脳神経外科 上<sup>うえ</sup>田<sup>だ</sup>孝<sup>たかし</sup>

最近私は 2 冊の本を出版することになりました。1 つは 2 年間の脳神経外科医としての日々の想いを綴った「脳外科医のカルテから」(宮日文化情報センター)と 2 年間の脳科学研究と現代社会の問題に言及

した「キレル脳つながる脳 - 脳外科医からみた私たちの心 - 」(鉦脈社)です。そのあとの一節をご紹介します。・・・「まさ子はね、半人魚になりたいとよ」「えっ!」「だって自由になれるでしょう」「まさ子、だけどそんなお魚さんになると、人間が釣り上げて食べたり、これは珍しいといって見せ物になってしまうよ」「お父さん、大丈夫やが。友達になれば食べられたりせんとよ。まさ子はね、皆と友達になるとよ」。愛媛で生まれ、大阪で育ち、20 歳で宮崎の医科大学に入学した私は、その 6 年後に卒業し、それなりの医者としてこれまで頑張ってきたつもりでした。しかしいつも思っていました。「私が主治医だ。俺があなたを治したのだ。私が手術をしたのです。俺のおかげであなたは元気になったのだ」そんな思いが私の喉から口に出かけては消え、時には口から出たこともあったでしょう。その日、まさ子はその言葉を発するまでは少なくとも私は醜い天狗の医者でした。私達は決してひとりでは生きていけないことを、そしてまわりの皆から支えられて生きていることを私は娘に教えられました。「お父さん、行って来ます」高校一年生になった私の娘の元気な声で私の 1 日が始まります。

・・・開業して良かったです。

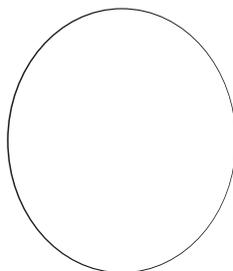
[ 次回は、宮崎市の横内哲博先生にお願いします ]

叙勲・祝賀

瑞宝中綬章

もり のり まさ  
森 憲 正 先生（宮大医）

秋の叙勲において瑞宝中綬章を受章されました。衷心より祝意を表  
しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



森 先生

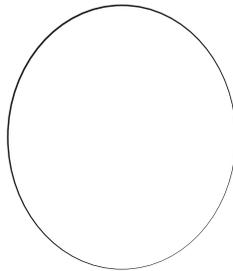
表彰・祝賀

社会保険診療報酬支払基金関係功績者厚生労働大臣表彰

の 野 本 浩 一 先生（西諸）  
もと こう いち

10月 23日，東京において社会保険診療報酬支払基金関係功績者として  
厚生労働大臣表彰をお受けになりました。

今後ますますのご活躍を祈念いたします。



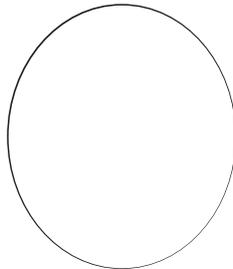
野本 先生

日本医師会優功賞

とみ 富 田 雄 二 先生（西都）  
た ゆう じ

11月 1日，日本医師会において開催された日医設立記念医学大会に  
おいて，日本医師会優功賞をお受けになりました。

今後ますますのご活躍を祈念いたします。



富田 先生

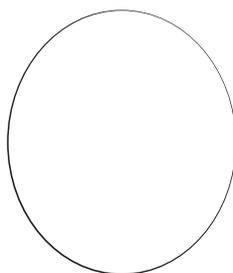
表彰・祝賀

西日本新聞社第 68回西日本文化賞

いけのうえ つよむ  
池ノ上 克 先生（宮大医）

11月3日、福岡国際ホールにおいて、病院や専門分野の垣根を越えた周産期医療ネットワークの構築に貢献されたことにより、西日本新聞社主催の第68回西日本文化賞をお受けになりました。

衷心から祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



池ノ上 先生

## 宮崎県感染症発生動向 ～ 10 月 ～

平成 2 年 9 月 28 日 ～ 平成 2 年 11 月 1 日( 第 40 週 ～ 44 週 )

### 全数報告の感染症

- 1 類：報告なし。
- 2 類：結核 27 例が都城 ( 7 例 )、宮崎市 ( 6 例 )、延岡 ( 5 例 )、日南・小林・高鍋・日向 ( 各 2 例 )、中央 ( 1 例 ) 保健所から報告された。患者が 2 例、疑似症患者・無症状病原体保有者がそれぞれ 3 例で、患者は肺結核が 1 例、その他の結核 ( 頸部リンパ節、喉頭、結核性胸膜炎、リンパ節結核、腰椎カリエス ) が 5 例 ( 肺結核含む ) であった。男性 14 例・女性 13 例で、20・40 歳代がそれぞれ 3 例、30 歳代が 1 例、60 歳代が 2 例、70 歳代が 6 例、80 歳代が 8 例、90 歳代が 4 例であった。
- 3 類：腸管出血性大腸菌感染症 6 例が宮崎市 ( 5 例 )、高千穂 ( 1 例 ) 保健所から報告された。患者が 2 例、無症状病原体保有者が 4 例で、主な症状は腹痛、水様性下痢、血便、発熱、嘔吐であった。原因菌の血清型は O 157 V T 2 産生 が 1 例 ( 無症状 )、O 26 V T 1 産生 が 2 例 ( 有症者 1 例、無症状 1 例 )、O 103 V T 1 産生 が 1 例 ( 有症者 )、O 9 ( V T 1 産生 ) が 2 例 ( 全て無症状 ) であった。年齢別では 3 歳が 2 例、1 歳・10 歳代・30 歳代・40 歳代がそれぞれ 1 例であった。
- 4 類：報告なし。
- 5 類：
  - アメーバ赤痢 1 例が都城保健所から報告された。50 歳代の男性で腸管アメーバ症。下痢、発熱がみられた。
  - ウイルス性肝炎 ( B 型 ) 1 例が中央保健所から報告された。40 歳代の男性で全身倦怠感、褐色尿、肝機能異常、黄疸がみられた。
  - 急性脳炎 1 例が宮崎市保健所から報告された。1 歳の男児で発熱、痙攣、意識障害、立位・歩行不能がみられた。病原体はヒトヘルペスウイルス 6。
  - 後天性免疫不全症候群 2 例が都城・延岡 ( 各 1 例 ) 保健所から報告された。30 歳代の男性 ( A I D S ) と 50 歳代の男性 ( A I D S ) で、トキソプラズマ脳症、カポジ肉腫、カンジダ症がみられた。
  - 梅毒 1 例が延岡保健所から報告された。30 歳代の男性で早期顕症梅毒 ( 期 )、丘疹性梅毒疹がみられた。
  - 破傷風 2 例が中央保健所から報告された。80 歳代の男性と女性で、筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、痙攣、易興奮性、反弓緊張がみられた。

表 前月との比較

	10 月		9 月		例年との比較
	報告数 ( 人 )	定点当 た ( 人 )	報告数 ( 人 )	定点当 た ( 人 )	
インフルエンザ	4,492	76.1	574	9.7	
R S ウイルス感染症	216	6.0	53	1.5	
咽頭結膜熱	25	0.7	26	0.7	
溶レン菌咽頭炎	125	3.5	84	2.3	
感染性胃腸炎	779	21.6	725	20.1	
水痘	144	4.0	169	4.7	
手足口病	185	5.1	277	7.7	
伝染性紅斑	9	0.3	22	0.6	
突発性発しん	158	4.4	173	4.8	
百日咳	9	0.3	7	0.2	
ヘルパンギーナ	57	1.6	184	5.1	
流行性耳下腺炎	193	5.4	184	5.1	
急性出血性結膜炎	0	0.0	2	0.3	
流行性角結膜炎	59	9.8	48	8.0	
細菌性髄膜炎	1	0.1	0	0.0	
無菌性髄膜炎	3	0.4	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	0	0.0	5	0.7	
クラミジア肺炎	1	0.1	0	0.0	

例年同時期 ( 過去 3 年の平均 ) より報告数が多い  
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

### 5 類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は 6,456 人 ( 定点あたり 139.5 ) で、前月比 19% と増加した。この増加はインフルエンザの増加による影響である。また、例年比 150% と多かった。

10 月に増加した主な疾病はインフルエンザ、R S ウイルス感染症、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、百日咳で、減少した主な疾病はヘルパンギーナ、伝染性紅斑、手足口病であった。また、例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾病はインフルエンザ、手足口病、百日咳、ヘルパンギーナであった。

インフルエンザの報告数は 4,492 人 ( 76.1 ) で前月の約 7.8 倍、例年の約 1,088 倍と増加した。延岡 ( 133.9 )、宮崎市 ( 102.3 )、中央 ( 76.7 ) 保健所からの報告が多く、年齢別では 5 歳以下が全体の 16%、6～9 歳が 32%、10～14 歳が 39%、15～19 歳が 8%、20～50 歳代が 5% であった。患者のほとんどが新型インフルエンザによるものと推定される。イン

フルエンザの報告数は8月から増加しているが、流行の初期には10歳代を中心に患者が増加していたが、10月に入ると10歳未満の患者割合の増加が目立つ(図)。

R Sウイルス感染症の報告数は216人(6.0)で前月の約4.1倍、例年とほぼ同数であった。延岡・日向(14.0)、高鍋(9.3)保健所からの報告が多く、年齢別では2歳以下が全体の約96%を占めた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は125人(3.5)で前月の約1.5倍、例年の約半数であった。延岡(9.5)、日向(5.3)保健所からの報告が多く、年齢別では3歳から7歳で全体の約8割を占めた。

百日咳の報告数は9人(0.25)で前月の約1.3倍、例年の約1.7倍と多かった。延岡(1.5)保健所からの報告が多く、年齢別では8歳が3人、1歳未満が2人、2・4・6・10~14歳がそれぞれ1人であった。

手足口病の報告数は185人(5.1)で前月の約7割と減少したが、例年の約2.2倍と多かった。小林(9.0)、宮崎市(7.3)、都城(6.7)保健所からの報告が多く、年齢別では6か月から2歳で全体の約9割を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は57人(1.6)で前月の約3割と減少したが、例年の約1.3倍であった。小林(2.7)、都城(2.5)、宮崎市(2.1)保健所からの報告が多く、年齢別では6か月から2歳で全体の約8割を占めた。

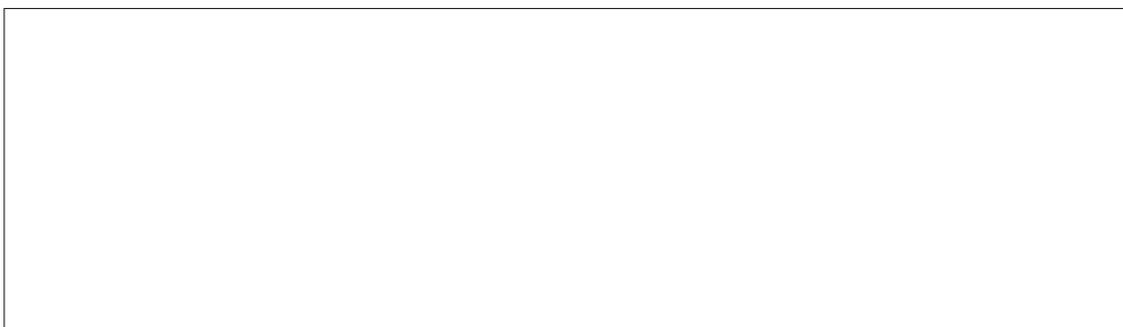


図 インフルエンザ報告数 年齢群別割合の推移

## 月報告対象疾患の発生動向 10月

### 性感染症

【宮崎県】定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は55人(4.2)で、前月比89%と減少した。また、昨年10月(3.2)の134%と多かった。

### 《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数34人(2.6)で前月の約9割、前年の約1.1倍であった。日向(5.0)、宮崎市・都城(4.0)保健所からの報告が多く、男性23人・女性11人で、20・30歳代がそれぞれ全体の約3割を占めた。
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数5人(0.38)で前月の約5割、前年の約1.7倍であった。全て女性で、20・30歳代がそれぞれ2人、40歳代が1人であった。
- 尖圭コンジローマ：報告数1人(0.08)で前月の約3割、前年と同数であった。60歳代の女性であった。
- 淋菌感染症：報告数15人(1.2)で、前月の約1.7倍、前年の約2.1倍であった。都城(2.5)保健所からの報告が多く、男性1人・女性4人で、30歳代が全体の約半数、10・20歳代がそれぞれ約2割を占めた。

### 薬剤耐性菌

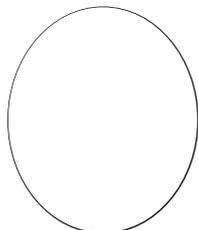
【宮崎県】定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は58人(8.3)で前月比118%と増加した。また、昨年10月(5.0)の166%と多かった。

### 《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数31人(4.4)で、前月及び前年と同数であった。宮崎市(8.0)、小林(6.0)、延岡・日南(5.0)保健所からの報告が多く、70歳以上が全体の約半数、60歳代が約3割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数27人(3.9)で、前月の約1.5倍、前年の約7倍であった。宮崎市(26.0)保健所からの報告が多く、10歳未満が全体の約9割を占めた。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告はなかった。(宮崎県衛生環境研究所)

## メディアの目



## アンパンマンのエクス

読売新聞宮崎支局長

せん だ しん じ  
千 田 伸 二

冬場が近づくと、献血をする人が減る傾向にあり、必要な血液は確保できるのか心配になってくる。2006年6月。当時、佐世保支局に勤務していたころ、あるブログに目が釘付けになった。神戸市の「きよみ」さんが、小児ガンで失った4歳の長男のことをつづったブログだった。題名は「ありがとう！っていっぱい言わせて」。長男りょうすけ君が末期の小児ガンで、壮絶な抗ガン治療を行い、輸血で命をながらえたことのお礼をつづったものだった。りょうすけ君の唯一の心の支えは、体の中のバイ菌をやっつけてくれるアニメの主人公「アンパンマン」だった。亡くなるまで輸血は50回を数えた。時にはA B型がなく、看護師から「しばらく待って」と言われ、ヘリコプターで運ばれる血液を丸1日、不安な気持ちで待ち続けたこともあったという。りょうすけ君は輸血すると元気が出ることを知っていた。輸血のことを「アンパンマンのエクス」と呼んでいたという。献血で得られた血液(血液成分も)の約8割は病気の人々の治療のために使われ、全国で1日に必要な最低量は約1万4,000人分とも言われているそうだ。

きよみさんがブログで献血を呼び掛けると、

呼び掛けは瞬く間に広がり、多くの賛同者がブログを訪問するようになり、献血の輪は全国に広がった。当時、自分で開いていたブログでも、この話を紹介した。しかし、世の中にはえてして心の歪んだ人がいるものだ。きよみさんのブログの内容は「作り話」だと吹聴する者が出て、ブログを攻撃し始めた。たまりかねたきよみさんは、遂にブログの閉鎖を決意した。輸血を待つ子どもたちのために献血の輪を広げようと始めた運動だったのだが…。

内容は本物だったことはテレビ局によって証明された。ブログの内容に感動したテレビ新広島のディレクターが特別番組を作ったからだ。最初は、広島県だけの放映だった。賛同者の間に「ぜひ見たい」との声が広がったが、全国放送されるまでには至らなかった。しかし、今でもインターネットで番組は見られる(<http://www.tss-tv.co.jp/news/anpan/>)。きよみさんのブログ(<http://blogs.yahoo.co.jp/kiyomisan325/25320865.html>)も読むことが出来る。私はその時の彼女との約束から、今でも定期的に献血を続けている。医療に不可欠な輸血。もっと、献血の輪が広がることを願っている。



## あなたできますか？

平成 20年度 医師国家試験問題より

(解答は 61ページ)

1. 正しいのはどれか。2つ選べ。
  - a 上咽頭癌はEBウイルスとの関連性が深い。
  - b 上顎洞癌で最も多いのは腺癌である。
  - c 口腔癌で最も多いのは歯肉癌である。
  - d 下咽頭癌はしばしば食道癌を合併する。
  - e 喉頭乳頭腫は癌化しない。
2. 組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。
 

a 上眼窩裂	視神経
b 卵円孔	上顎神経
c 正円孔	下顎神経
d 内耳孔	顔面神経
e 頸静脈孔	迷走神経
3. 吐血の原因として考えにくいのはどれか。
  - a 食道アカラシア
  - b 食道静脈瘤
  - c Mallory-Weiss症候群
  - d 急性胃粘膜病変
  - e 胃癌
4. 失神発作を起こしにくいのはどれか。
  - a 起立性低血圧
  - b 大動脈弁狭窄症
  - c 僧帽弁閉鎖不全症
  - d 洞機能不全症候群
  - e 肥大型閉塞性心筋症
5. 気胸を合併しやすいのはどれか。
  - a 肺分画症
  - b 肺胞蛋白症
  - c 過敏性肺炎
  - d 肺リンパ脈管筋腫症
  - e アレルギー性肉芽腫性血管炎
6. 治療法の選択で正しい組合せはどれか。2つ選べ。
 

a 橋出血	穿頭血腫除去
b 脳動脈瘤	開頭クリッピング
c 脳ヘルニア	高圧酸素療法
d 出血性脳梗塞	血栓溶解療法
e 内頸動脈狭窄	内膜剝離術
7. 海綿静脈洞を通るのはどれか。3つ選べ。
  - a 視神経
  - b 動眼神経
  - c 滑車神経
  - d 外転神経
  - e 前庭神経
8. がんの転移によるリンパ節腫脹の特徴はどれか。
  - a 軟らかい。
  - b 圧痛がない。
  - c 可動性がある。
  - d 皮膚に熱感がある。
  - e 相互の癒合がない。
9. 肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓療法で正しいのはどれか。
  - a 抗菌薬を注入する。
  - b 肝予備能に影響する。
  - c 門脈本幹閉塞例に施行する。
  - d ラジオ波焼灼術と併用しない。
  - e 腫瘍が3個以上では適応とならない。
10. 48歳の男性。日中の眠気、集中力減退および倦怠感を主訴に来院した。いびきを妻から指摘されている。まず行うのはどれか。
  - a 胸部CT
  - b 頭部MRI
  - c 気管支鏡検査
  - d 心臓カテーテル検査
  - e ポリソムノグラフィ

## 各都市医師会だより

### 宮 崎 市 郡 医 師 会

今年度の国の一般会計補正予算の中に、地域医療再生交付金 3,100 億円が盛り込まれた。「救急医療や地域の医師の確保のため、県ごとに自由に事業を決定できる」という。近年珍しいこの Good News に、7 月 10 日県下 10 地域の都市医師会長・担当理事が県医師会館に集まった。県の説明では、二次医療圏を基本として、100 億円または 30 億円を上限に分配されるということだった(その後「25 億円を 1 県 2 圏域」に修正)。

早速持ち帰り、宮崎東諸県医療圏の計画案として「新医師会病院複合施設の創設」を練り始めた。築 25 年以上を経過した市郡医師会病院・検診センター・臨床検査センター・看護専門学校・医師会館(事務局)を新たな場所に移設新築し、更に地域医療支援センター(医師会と会員間のネットワーク構築、女性医師支援事業等)と助産師学校をも同じ場所に併設するという構想である。これらの機能を強化・集約することは、宮崎東諸県医療圏の地域医療・救急医療の質の向上に資すると考えられる。

そして運命の 9 月 11 日、宝くじの当選発表日のような心境の中、県医療薬務課から交付金の対象となる二次医療圏(周辺地域を含む)が発表された。それは「県北部・日向入郷」と「都城北諸県・西諸」の 2 圏域であった。宮崎東諸県・西都児湯の評価は、「初期救急の体制は整っており、三次救急医療機関を 2 施設抱え医療資源の厚さがある。他の医療圏に比べ、早期に対策を打つべき必要性は低い」とのことであった。そう言われれば、反論は難しい……。

「真夏の夜の夢」はあっけなく破れたが、いつの日か“Dreams come true!?”

(川名 隆司)

◇◇ ◇◇ ◇◇ ◇◇ ◇◇

### 都 城 市 北 諸 県 郡 医 師 会

新型インフルエンザワクチンに関して、県内各医療機関で誰にどのように接種するか問題になっていると思います。厚生労働省の方向修正がたびたびありそれを理解し、受け入れなければならぬことも判りますが、医療現場に対する負荷はもう限界に来ていると思います。そういう意見を医師会で集め、文書通達で済ませようとする厚労省に医師会として意見してほしい！それと来年以降のワクチン生産増強(生産するのは現在している 4 社以外にないのか?)や、10ml バイアル使用をやめることや保健所等での接種を認める等の意見を出し厚労省に認めさせてほしいと思いますがどうでしょうか。(飯田 正幸)

◇ ◇ ◇ ◇

### 延 岡 市 医 師 会

11 月 2 日、県北の地域医療を守るために今、私たちは何をなすべきか、と地域医療再生に向けた住民活動の一つの方向性を導きだそうと「地域医療シンポジウム」が開かれ、岡村会長もパネリストとして招かれた。11 月 4 日には県立

病院経営形態検討委員会延岡分科会が開かれ「現状維持が望ましい」との最終意見が確認された。だが、消化管出血・脳血管障害患者の輪番制も現状維持するしかなく、解消の目処はたちそうもない。猛威をふるう新型インフルエンザはいずれ終息するだろうが、県北の医療崩壊から再生に向かう日は果たして来るのだろうか? ?

(大地 哲史)

◇ ◇ ◇ ◇

### 日 向 市 東 臼 杵 郡 医 師 会

本年度より看護高等専修学校で初めての試みとして、奉仕活動を課程の中に組み込むこととした。自発性に基づくボランティア活動とは異なるが、社会奉仕活動を行わせることで、「相互扶助」「社会貢献」の精神と態度を育てるためである。活動内容は、予め日向医療圏域にある 3 病院の施設長に協力をお願いし、それぞれの病院で取組むことが可能な活動とした。11 月 7 日、学生は 3 班に分かれ、施設の求めに応じて 2 時間程度の奉仕活動に取組んだ。活動後の感想文を読ませてもらった。ほとんどの学生が「何とも言えない清々しい気持ち」を味わっていることが

書かれている。今後は、この活動をさらに意義のあるものにするために、検証をしっかり行い、計画段階から学生自身の手で取組ませていきたい。

(甲斐 文明)

◇ ◇ ◇ ◇

### 児 湯 医 師 会

新型インフルエンザワクチンの予防接種が医療従事者から始まりました。最前線で働く我々開業医には納得できない部分もあるワクチンの配分となりましたが、何とか乗り切れるよう頑張りたいと考えています。

(内田 俊浩)

◇ ◇ ◇ ◇

### 西 都 市 ・ 西 児 湯 医 師 会

医療従事者に対する新型インフルエンザの予防接種が始まりました。テレビでは10月19日に始まった、次の日には宮崎でも始まった、と流れていましたが、こちらには何の情報も入ってきません。翌日、突然、卸から納入してよいかと連絡が入り、割り当て分はこれだけですと納入されました。職員全員の分はなく、接種者をどのように選べば良いのか。情報がとにかく何にもなく、パタパタと始まった予防接種でした。

(宇和田 収)

◇ ◇ ◇ ◇

### 南 那 珂 医 師 会

早いもので今年も一か月を切り暮れようとしています。先生方におかれましてはこの一年どのような年であったでしょうか？当南那珂医師会では遅ればせながら8月より初期夜間急病センターを開設し、小児についても平日は内科の先生方にも御協力いただき診療をしております。1月の統計では県立日南病院を夜間受診する小児の数も減少し、県病院の小児科の先生方への負担軽減にも幾分関与しているのではないかと思います。医師会の中でご賛同いただき参加されている各先生方には、診療時間を終え引き続いでの勤務を依頼していることもありご負担を強いる日が暫く続きますが、県立日南病院小児科の存続がある限り頑張りたいと思います。子供の泣き顔を見るのはつらいですね。

(河野 秀一)

◇ ◇ ◇ ◇

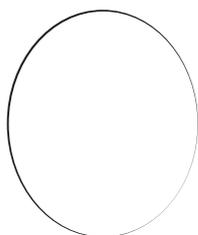
### 西 諸 医 師 会

新型インフルエンザの流行期に入り当地区の診療体制を整備することが急務でしたが、そんな矢先、小林市立病院の内科派遣医が平成27年初頭にすべて引き揚げる事が確実となりました。先頃新築されたばかりで、また当地区の医療の中核としてさらに期待されていただけに誠に残念な事態となってしまいました。当地区ではこれまでも、夜間の小児科診療等の問題を抱えておりましたが、取り敢えず賛同する医療機関で輪番制を組んで、平日の夜間と土曜日の午後の診療時間を延長し、またこれまでの日曜・祝日の在宅医療機関を増数する体制を10月末より開始しました。この小さな一步を契機に、今後参加する医療機関が増え、さらに診療時間の延長体制が整備されるべく、当医師会として取組んでいかなければならないと考えております。

(矢野 裕士)

## 宮崎大学医学部だより

### 感覚運動医学講座 - 顎顔面口腔外科学分野 -



さ だ みつお  
迫田 隅男 教授

当教室は、平成 18 年 4 月 1 日より医学部の組織改編に伴い、宮崎大学医学部歯科口腔外科学講座より医学部感覚運動医学講座顎顔面口腔外科学分野に変更され、附属病院では従来の歯科口腔外科で診療を継続して

いる。

教室員は、教授・講師各 1 名、助教 4 名、医員 5 名、卒後研修医 7 名、大学院生 7 名、歯科衛生士・歯科技工士各 1 名、関連病院への出向 4 名で構成されている。

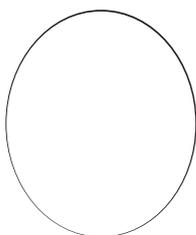
臨床面では、医学部の中にあって唯一の歯学系診療科であることから、多種多様な紹介症例があり、得意とする口腔外科分野はもちろんのこと、口腔器官が果たすべき機能である咀嚼・嚥下や構音機能を健全な状態で維持できるよう広範囲の内容を含む診療を目指している。また、平成 20 年 1 月には宮崎市内ポンペルタ橋にサテライトの診療所を開設し受診患者の利便性を図っている。

年間外来患者は約 1,300 名、手術症例は 250 例前後である。主な疾患は唇顎口蓋裂、口腔癌、顎変形症、顔面外傷・顎骨骨折、歯性感染症、顎骨嚢胞、顎骨再建・顎堤形成等である。唇顎口蓋裂症例では、出生早期より Hotz 床により上顎骨の成長とほ乳機能を獲得させ、口唇形成術、口蓋形成術を施行後は、構音機能や上下顎骨の成長、および歯ならびの矯正治療など一貫した治療体系を確立している。口腔癌の進行症例では、化学放射線併用療法による術前補助療法を基準化し、かつ超選択的動注化学療法を導入しており、明らかに治療成績の向上が図られている。また、所属リンパ節への転移に関してはセンチネルリンパ節理論によりその効果について

検討を加えており、肯定的な結果が得られている。先天的あるいは後天的な顎変形症は、手術時の低血圧麻酔や希釈自己血輸血を採用し、下顎枝矢状分割術をはじめとして、上下顎骨同時移動術や仮骨延長術など多様な術式を採用してそのニーズに対応しており、口腔外科医の重要な領域となっている。当然であるがその前後の歯列矯正治療は、当科の矯正歯科専門医や開業矯正歯科専門医が担当している。顎骨骨折では、受傷前の噛み合わせを回復させることが第一義であるので顎間固定後に骨プレートによる顎骨整復固定術を採用している。嚢胞性疾患や歯科インプラントの顎堤形成では、腸骨や下顎骨から自家骨を採取するとともに PRP や PRF を用いて骨組織の再建術を試みている。最近では、歯性感染症や歯周病と糖尿病との関係や、ビスフォスフォネート薬剤と顎骨骨髄炎との関係が強調されてきている。特に後者においてはわれわれもそのデータの蓄積を計りより良い治療方針を確立しなければならないし、もし投薬の予定があれば投与前に歯科医への顎口腔診査の依頼をお願いしたいと考えている。

研究においては、病理学講座腫瘍・再生病態学分野の片岡寛章教授、機能制御学講座腫瘍生化学分野の森下和広教授、および解剖学講座神経生物学分野の西森利数教授のもとにそれぞれ大学院生 2 名ずつをお願いし、悪性腫瘍や痛みに関する最先端の研究の指導をお願いしている。教室独自の研究活動としては、口腔癌におけるセンチネルリンパ節理論の有効性、超選択的動注化学療法と放射線療法との併用療法による術前補助療法の可能性、顎矯正手術や唇顎口蓋裂児のより安全な治療術式の開発と治療期間の短縮、嚢胞性疾患や歯周病による歯槽骨吸収および歯科インプラント埋入時などに骨組織の再生が必要でありその開発、口腔顔面痛の診断と治療法の確立、スポーツ医学領域でのマウスガードの有用性、などを念頭において活動している。教室独自の基礎研究として、歯髓組織や骨髄細胞から三次元的骨組織の培養を試みしており、将来的には日常臨床に応用する予定である。  
(迫田 隅男)

## 専 門 分 科 医 会 だ よ り ( 皮 膚 科 医 会 )



な り た ひ ろ み  
成 田 博 実 会 長

前は 2 年前の 12月号で  
医会の紹介をさせてもらっ  
た。その時の会員数は 44名  
だったが、今は 47名(B 会員  
1名)で微増である。医師会  
員が加入資格で会費もある  
ので、大学の先生方への入会  
はない。

事業として、年 3 回の勉強会(宮崎県皮膚科  
懇話会略して宮懇会)、年 2 回の会誌(皮膚科  
だより)発行、県民啓発用のポスターづくり、  
11月 12日(いい皮膚の日)に合わせた県民向け  
講演会、子どもの健康を守る地域専門家総合  
連携事業がある。そのほか、MRT ラジオの「お  
しえて! ドクター健康耳寄り相談室」、宮日の「きゅ  
んと」、「元気のすすめ」でも県医師会員として活  
動している。

今年度の宮懇会は、6月にアナプラズマ症と  
いうツツガムシ病でもない、日本紅斑熱でもな  
いマダニ媒介感染症について、日本の第一人者  
の静岡県立大学大橋典男教授に講演してもらい、  
臨床家として知っておくべき疾患概念を学んだ。  
9月には宮崎東病院内科の伊井敏彦先生に「結核  
診療の現状について」のタイトルでお話いただ  
いた。宮崎県でも年間 200例の新患があり、決して  
過去の病気ではない、若い医療職の女性が危な  
い、今後処方が増える生物学的製剤で結核の再  
燃が懸念されるなど、多くのことを勉強した。

会誌も回を重ねるごとに内容が充実し、読み  
応えが出てきた。以前は転載記事が多かった。  
オリジナルのエッセイ、旅行記などが増え、盛  
りだくさんになった。広告なしもすっきりして  
読みやすい。

ポスターづくりも今年で 20枚目になる。回数  
が増えるとテーマ選びに難渋するが、会員の知  
恵で今年は「気をつけたい子どもの感染症 皮膚

病変が特徴的な病気について」を作成し、自賛  
している。ご希望の方は小生までご連絡くださ  
い。無料で進呈します。

今年の講演会は、「食用油(中性脂肪)のことを  
詳しく知ろう」のテーマで会員の出盛允啓先生に  
講演いただいた。演者の魅力で例年同様の盛況  
であった。宮大瀬戸山充教授のご尽力で、この  
事業に今年度から日本皮膚科学会西部支部の協  
賛がもらえるようになり、予算にゆとりができた。

子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業  
は小・中・高の学校まで出向いての講演が主で  
ある。昨年度は 4 回あり、今年度は好評で 6 回  
を予定している。内容は皮膚の病気、おしやれ  
障害、日焼け、アレルギー等である。

会員の朗報が 2 つあった。延岡市在住の川名  
修徳先生が平成 27年 9 月の第 59回全日本弓道選  
手権大会で、2 回目の弓道日本一になった。初  
優勝は平成 6 年、宮日 1 面に写真入りでしかも  
貴乃花優勝よりも上段に載った。天賦の才能が  
ようやく花開いた。普段の付き合いで凄さを感じ  
させないところが偉い。

また、日南市在住の外山望先生が 1997年から  
2006年までに集計した帯状疱疹 48,388人のデー  
タを富山大学ウイルス学白木公康教授と解析し、  
Journal of Medical Virology に投稿し受理され、  
今年の 8 巻(p 2,053~ 2,058)に載った。マスコミ  
にも配信され、宮日、日本経済新聞、日経メディ  
カル、メディカルトリビューン等にも載った。「朝  
ズバッ！」でも報道された。皮膚科開業医・勤務  
医、大学・県病院皮膚科から毎月外山先生に送っ  
たデータが元になっていて、縁下のひとりとし  
て大変うれしく誇りに思う。これだけの数を集  
めた疫学調査はどこにもない。宮崎から世界に  
発信した後世に残るすばらしい業績である。ラ  
イフワークを愚直に追及する情熱に敬意を表す  
る。データ収集は現在も進行中だ。(成田 博実)

## 宮崎県医師会親善ゴルフ大会

と き 平成 2 年 11 月 3 日(火・祝日)

ところ ハイビスカス G.C.

恒例の県医親善ゴルフ大会が、ハイビスカスゴルフクラブにおいて開催され、例年より多い 36 名の会員の先生方が参加されました。

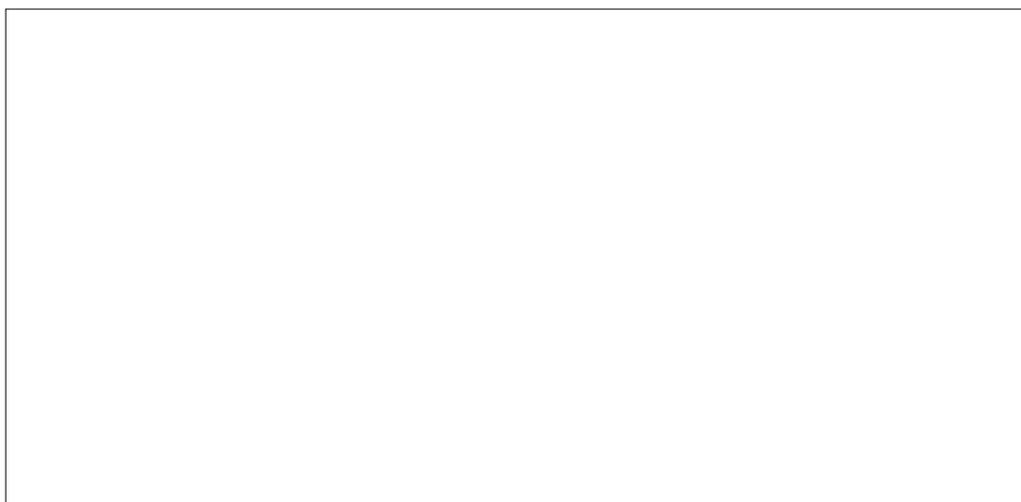
ゴルフ日和の晴天の中、和やかなムードの中にも熱戦が繰り広げられ、無事に大会を終了することができました。

今大会の競技方法は、18ホールズストロークプレイダブルペリア方式(同ネットの場合は年長者を上位)で行われ、団体戦は西諸医師会チームが接戦の末、宮崎市郡ジュニアチームを抑えて優勝、個人戦は、年齢別に A・B・C の 3 区分に分けて行い、A：前田譲治先生(西諸) B：永友和之先生(児湯) C：丹光明先生(西諸)がそれぞれ優勝されました。

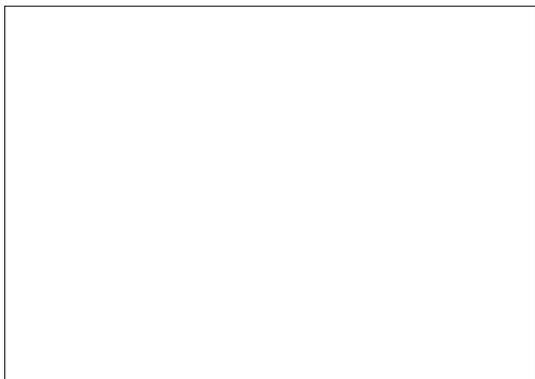
成績は以下の通りです。

団体戦	郡 市 名	NET 合計	各 郡 市 NET 上 位 3 名					
優 勝	西 諸 医 師 会	223.4	前田 譲治	73.2	丹 光 明	73.8	前田 和伸	76.4
準優勝	宮崎市郡ジュニア	223.6	郡山 和夫	74.0	立元 祐保	74.0	坂本 英典	75.6
3 位	延岡市医師会	224.8	谷脇 功一	73.8	市原 久史	75.0	市原 正彬	76.0

個人戦	会 員 名	OUT	IN	GROSS	HD	NET
A	優 勝 前田 譲治	45	45	90	16.8	73.2
	準優勝 森満 保	45	47	92	15.6	76.4
	3 位 南嶋 洋一	48	44	92	15.6	76.4
B	優 勝 永友 和之	42	43	85	12.0	73.0
	準優勝 谷脇 功一	38	43	81	7.2	73.8
	3 位 三股 俊夫	37	37	74	0	74.0
C	優 勝 丹 光 明	47	40	87	13.2	73.8
	準優勝 郡山 和夫	44	42	86	12.0	74.0
	3 位 長田 浩伸	48	41	89	14.4	74.6
B G 賞	三股 俊夫	74				
N P 賞	森満 保, 前田譲治, 長田浩伸, 三股俊夫, 市原久史, 山村善教, 丹 光明					



## 団体戦優勝 西諸医師会チーム

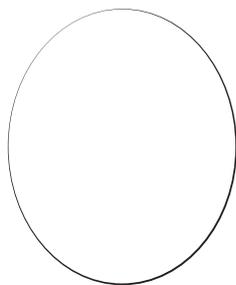


県医師会親善ゴルフ大会の団体戦は、各医師会チームの上位3名の成績で競われます。「自分は戦力外」と気楽に参加させていただいたのですが、まさか優勝メンバーに名を連ねるとは思ってもみませんでした。丹先生、譲治(父)、ならびに今大会に誘っていただいた高崎先生に感謝申し上げます。

また、同組の篠原先生、小緑先生、坂本先生は同門の先輩方であり、楽しくラウンドさせていただきました。すっかり力みがとれて、西諸チームに貢献できたのだと思います。ありがとうございました。

(前田和伸記)

## 総合優勝 児湯医師会 永 友 和 之



同組の丹光明先生、市原久史先生の若々しい馬並みのパワーと市原正彬先生の出だしの3連続ミラクルパットに引っ張られて、また隠しホールにも恵まれて、運よく総合優勝となりました。県医師会のお世話と、私を引き立てるために大叩きをしてくれた参加者全員の思いやりゴルフにも感謝申し上げます。当日は「この秋一番の冷え込み」の予報でしたが、小春日和の暖かい一日で、私の腰はともかく口の方は好回転して、皆様には多大なご迷惑をかけたことと思います。お許し下さい。来年は紳士らしく静かにラウンドすることを誓います。

## 地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議

と き 平成 2 年 11 月 10 日(火)

ところ 県医師会館

古賀常任理事の司会により開会し、報告・協議に入った。

### 報告・協議

#### 1. 運営、活動状況について

各広域支援センターから上半期の運営、活動状況の報告があった。住宅改修の相談や講師派遣依頼の事例が多かった。保健所側からはセンター間で相談件数などに差があるので、運営上困っている点などをもっと話し合ったほうが良いのではないかと提案があった。

#### 2. 地域リハビリテーション研修会について

昨年は、地域連携をテーマにいろいろな職種の方を対象として講演とシンポジウムを行い好評であった。今年はこの事業の原点に戻り、リハビリテーション職種向けの研修会を行うことになった。平成 2 年 3 月の土曜日に宮崎市で開催し、内容は、県央、都城北諸、西都児湯の広域支援センターからの事例発表と、予防の観点から最近注目されているロコモティブシンドローム(運動器症候群)についての講演とする。

#### 3. ブログ(ホームページ)について

前回の会議で、各センターがブログを立ち上げ情報発信をしていただきたいと提案をしたが、課題が多く再検討となった。今回方針を変更し、県寝たきり予防対策支援センターの事務局がある県医師会がブログを立ち上げ、内容を県医師会と各センターが共同で作り上げるという案を提案し了承された。各センター

には、センターの利用方法の紹介・活動の記事、研修会の案内などを掲載していただく。3 月の地域リハビリテーション研修会の際に案内ができるように作業を進める。

### 出席者

#### 地域リハビリテーション広域支援センター

県央 - 木村

都城北諸 - 関屋、海蔵

県北 - 野村、古川、松本

日向入郷 - 荒瀬

西都児湯 - 門川

県南 - 渡辺

西諸 - 毛上、木村

#### 県寝たきり予防推進支部

中央保健所 - 森木

都城保健所 - 阿波野

延岡保健所 - 片平

日向保健所 - 山内

高鍋保健所 - 日高

小林保健所 - 永野

#### 県寝たきり予防推進本部

県健康増進課 - 瀬戸口主幹、村岡主査

#### 県寝たきり予防対策支援センター

県医師会 - 古賀常任理事、小川課長、

久永係長

## 九州医師会連合会第 306回常任委員会

と き 平成 27年 10月 23日(金)

ところ 熊本キャッスルホテル

## 開 会

九州医師会連合会長挨拶

福岡県医師会 横倉義武会長

## 報 告

- 1 . 台風 18号に対するお見舞い( 電報 )について  
( 福岡 )

台風による災害に対し、茨城・静岡・愛知・三重・兵庫・和歌山・高知・鹿児島各県医師会へ九州医師会連合会より電報をもってお見舞いした。

- 2 . 日本医師・従業員国民年金基金( 次期 )第 8 期代議員候補者の推薦について( 福岡 )

次の 2 名を九州ブロックから推薦した。

奥津 明( 大分県臼杵市医師会 )

野原 薫( 沖縄県南部地区医師会 )

- 3 . 平成 27年度( 第 31回 )九州各県保健医療福祉  
主管部長・九州各県医師会長合同会議につ  
いて( 熊本 )

期日：平成 27年 10月 23日( 金 )

場所：熊本キャッスルホテル

担当：熊本県行政

日程： 合同会議

意見交換会

次回開催地の選定：沖縄県医師会担当( 予定 )  
協 議

- 1 . 第 306回常任委員会並びに第 2 回各種協議会  
( 1月 23日( 土 )福岡市 )の開催について( 福岡 )  
日時：平成 27年 1月 23日( 土 ) 17 00~ 19 00  
場所：ホテル日航福岡

1 )第 306回常任委員会 17 00~ 19 00

2 )第 2 回各種協議会 17 00~ 19 00

医療保険対策協議会

介護保険対策協議会

地域医療対策協議会

3 )懇親会 19 00~

- 2 . 九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県  
医師会長合同会議の開催時期変更について  
( 熊本 )

この合同会議の開催時期について、行政側( 熊本県 )から、協議内容を国の予算に反映させるために春期に変更したい旨の提案があり、協議の結果「平成 27年度から 秋期開催を春期に変更する」ことを了承する旨決定した。

- 3 . 日本医師会と日本医師連盟について( 宮崎 )  
日本医師会と日本医師連盟とのあり方につ  
いて、各県の考え方を含め協議された。

その他

- 1 . 九州医師会連合会第 2 回事務局長連絡協議  
会( 11月 27日( 金 )福岡市 )の開催について  
( 福岡 )

次の通り開催されることとなった。

日時：平成 27年 11月 27日( 金 ) 14 00~

場所：福岡県医師会館

出席者 - 稲倉会長，田中事務局長

## 九州医師会連合会第 30 回常任委員会

と き 平成 2 年 10 月 30 日(金)

ところ ホテル日航福岡

### 開 会

九州医師会連合会長挨拶

福岡県医師会 横倉義武会長

### 報 告

1. 九州医師会連合会事業現況について(福岡)  
福岡県医師会の松田委員より、本年度の常任委員会、共同利用施設連絡協議会等の開催状況についての報告があった。
2. 九州医師会連合会歳入歳出現計について  
(福岡)  
福岡県医師会の山岡委員より、9 月 30 日現在の予算の執行状況についての報告があった。
3. 第 10 回九州医師会医学会及び関連行事について(福岡)  
福岡県医師会の松田委員より、10 月 30 日～11 月 1 日に開催される九州医師会医学会及び医学会関連行事についての説明があった。

4. 第 6 回日本医師会設立記念医学大会における各種表彰者に対する慶祝(祝電)について

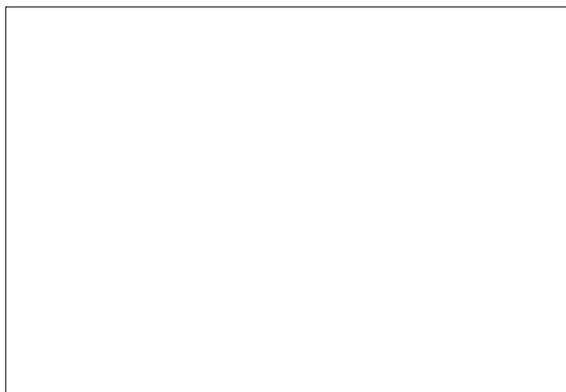
(福岡)

平成 2 年春の叙勲、日本医師会最高優功賞、日本医師会優功賞の受賞者に対する慶祝(祝電)を行う旨の報告があった。

### 協 議

1. 第 10 回九州医師会連合会総会の宣言・決議(案)について(福岡)  
九州医師会連合会総会に諮る宣言・決議(案)についての協議があり、原案のとおり採択された。

出席者 - 稲倉会長、田中事務局長



## 九州医師会連合会第 98回臨時委員総会

と き 平成 27年 10月 30日(金)

ところ ホテル日航福岡

九州医師会連合会横倉義武会長(福岡県医師会会長)挨拶の後、来賓として日本医師会唐澤祥人会長、西島英利参議院議員から挨拶があった。引き続き、担当県の横倉会長が慣例により座長に選出され、下記の事項について協議が行われた。

### 報 告

#### 1. 第 30回常任委員会について(福岡)

本臨時委員総会に提出の報告事項及び議事について協議が行われ、いずれも承認された旨の報告があった。

#### 2. 平成 27年度九州医師会連合会事業現況について(福岡)

事業計画に基づき順調に遂行している旨の説明の後、本年 4月 1日から 9月 30日までの事業現況について詳細な報告があった。

#### 3. 平成 27年度九州医師会連合会歳入歳出現計について(福岡)

平成 27年 9月 30日現在の歳入歳出現計について説明があった。

#### 4. 第 109回九州医師会医学会及び関連行事について(福岡)

本日 10月 30日(金)の前日諸会議、31日(土)の合同協議会及び総会・医学会、11月 1日(日)の分科会・記念行事について説明があった。

### 議 事

#### 第 1号議案 第 109回九州医師会連合会総会の宣言・決議(案)に関する件

本宣言(案)・決議(案)については、担当の福岡県医師会で原案を作成し、九州各県医師会のご意見を伺ったうえで本日提出しているとの説明があり、決議(案)の一部文言の意味合いについて大分県から質問があったが、協議の結果、満場一致で原案どおり承認された。なお、本宣言(案)並びに決議(案)については、翌日 10月 31日(土)に開催される第 109回九州医師会連合会総会に上程する旨の説明があった。

出席者 - 稲倉会長、河野・富田副会長、  
立元・佐藤・吉田常任理事、  
大坪日医代議員、大森議長、  
田中事務局長、杉田課長、  
大野・三田・松本・野尻係長

## 九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会

と き 平成 2 年 10 月 3 日(土)

ところ ホテル日航福岡

九医連横倉会長の挨拶のあと、同会長が座長に選出され、日医唐澤会長の講演が行われた。

講演 「中央情勢報告 ～新政権に期待する～  
- 医療崩壊から救うみち -」

日医会長 唐 澤 祥 人

医師として医療政策を政治の場に訴えることは大事なことである。このたびの政権交代が行われたことは難局だと思うが、ある意味ではチャンスだと考える。

中央情勢は、立法府である国会と行政府である霞が関との関係が安定していないが、官僚は新しい方向性をわきまえて行動している様子が伺えるので、大きな変化はないと思う。

新政権は我々が願う国づくりに励んでもらえると思う。旧政権は経済活力が第一で、国民が等しく豊かで幸せな生活が送れるという観念であった。従って社会保障に大きな力点はなかった。我々の提言もストレートにのんでもらえなかった。日本の医療費は世界の GDP の中で、また先進諸国の中でも低い位置にありながら、財源を増額できないという議論になっていた。しかし、医療費を 1 兆円投入すれば 40 万人の雇用が確保でき、経済成長が見込めるという調査結果も出ている。今後は社会保障に重点を置く国になってくれると思う。

日本中の地域医療をハイレベルで統一できれば理想だが、大都市の医療と人口減地域の医療とは格差がある。そこを埋め合わせていくとい

う理念に基づき、新政権にエビデンスに基づいた医療政策を提言している。これはグランドデザインを進化させたものであり、今後も進化させていく。新政権は社会保障を中核的問題としているが、医療に関しては十分に分かっているとは思えない。我々が提言した医療政策から大事なものを生かしてもらいたいと思う。

新政権は日本の方向性を変えようと言っている。日本が今までどれだけ社会保障や医療を片隅に置いてきたか、2000 年以降、約 8 兆円もの医療財源を削ってきたと言われている。医療崩壊がなぜ起こったか、医師不足、医師偏在、看護師不足、高齢化だけで医療が崩壊したという話ではない。

日医は新政権に対してしっかりした医療政策の提言を行い、目に見える形で手順を踏んで新しい医療の現場を作りだしていくと述べられ、下記の項目について報告された。

1. 超高齢社会における社会保障制度
  - 1) 社会保障制度と国民医療の理念
  - 2) 地域社会と地域医療体制の現況
    - (1) 地域医療の崩壊のプロセス
    - (2) 救急医療 - 通報から収容に要する時間 -
  - 3) 医師の不在と偏在
    - (1) 病院で医師不足を理由として起きた問題
    - (2) 医師配置を優先すべき診療科と目標医師数
    - (3) 勤務医に必要な対策
2. 医療提供機能と医療機能連携
  - 1) 救急医療、急性期医療、療養病床、介護

- 施設
- 2 )病院医療と診療所医療(有診),生活重視
  - 3 )包括的地域医療提供基盤
    - (1)地域医療研修ネットワーク
  - 4 )看護師,准看護師のあり方
    - (1)地域医師会からの要望,意見への対応
    - (2)看護を魅力ある職種とするために
- 3 . 医療保険制度の課題と展望
- 1 )国民皆保険制度の理念
  - 2 )国民の求める医療保険制度
  - 3 )新たな財源の可能性
    - (1)公的医療保険を支える財源
    - (2)保険料率の公平化
- 4 . 疾病予防と保健事業の推進
- 1 )地域的取組み
    - (1)生涯保健事業と地域保健事業
    - (2)がん,生活習慣病など予防医療の推進

- (3)健診,保健指導,母子保健,乳幼児保健
  - (4)小児,就学児童・生徒,現役世代
  - (5)中高年齢者,高齢者
- 2 )実現への取組み
- (1)日本医師会の医療政策
  - (2)現況把握,分析,数値化,予測値ビジョン,ランドデザインの策定
  - (3)国民皆保険を守るための緊急提言
  - (4)患者一部負担割合引き下げの提案

出席者 - 稲倉会長,河野・富田副会長,  
佐藤・吉田・濱田・荒木常任理事,  
上田・済陽・金丸理事,  
甲斐監事,大森議長,大坪日医代議員,  
田中事務局長,杉田課長,  
大野・三田・松本・野尻係長



## 日医 FAX ニュースから

## 介護職員処遇改善交付金, 申請率は平均で約 7 割 厚労省まとめ

厚生労働省の山井和則政務官は 11 月 13 日, 「介護職員処遇改善交付金」の 10 月 30 日時点の申請率は全国平均で約 72% だったと発表した。前回発表時(10 月 9 日)の 48% より増加したが, 自治体によっては申請率が 5 割程度にとどまっていることについて「非常に残念」と述べた。自治体へ働き掛け「年内までにできる限り 100% を目指す」とした。

山井政務官は同交付金について「基金で予算を獲得している以上, 申請率が 100% にならず余ってしまったら, 不要金として国庫に返還することになる」と指摘。「介護職員の賃金が低いということは, 今の社会の深刻な問題でもある。基金があるのに 28% が申請をしていない。これは非常に残念なこと」と述べた。

厚労省老健局の発表によると, 申請率が最も高かったのは秋田県で 84%。次いで広島県が 82%, 福井と山梨の 2 県が 81%, 富山, 山口の 2 県と京都府が 80% だった。最も低い県は 52% の宮崎だった。

山井政務官は, 厚労省が行った「介護職員処遇改善交付金を申請しない理由についてのアンケート」結果も併せて発表した。2012 年度以降, 同交付金の扱いが不明なことを挙げた事業所があったとし「長妻大臣からも 2 年半以降も必ず財源は確保すると言っている。賃下げというのはあり得ないので, 責任を持って財源を確保していく」と述べた。その上で「マニフェストは 4 年以内に実行するという約束になっている。4 年以内には 4 万円上げていきたい」と強調した。

厚労省が示した調査結果によると, 交付金を申請しない理由を「12 年度以降の取り扱いが不明なため」とした事業所は 14% だった。このほか「対象の制約のため困難」が 28%, 「事務作業が煩雑」が 17% だった。山井政務官は, 事業所が申請時に提出する書類を複雑化しないよう, 近く通知を發出して都道府県に求めるとした。

調査は 940 力所の事業所にアンケート用紙を送

付し, 11 日までに回答があったものについて集計を行った。328 力所の事業所から回答を得た。  
(平成 2 年 11 月 17 日)

## 事業仕分け「マニフェストと合致しない」 日医が見解

中川俊男常任理事は 11 月 18 日の定例会見で, 政府の行政刷新会議による「事業仕分け」に対する日医の見解を示した。民主党はマニフェストで診療報酬の増額を掲げていながら, 事業仕分けのワーキンググループ(WG)は財政中立の下での診療報酬の見直しを求めていることを問題視。WG の結論はマニフェストと合致しないと指摘し「あらためて鳩山由紀夫首相にマニフェストの重みと同会議の運営方針について説明を求めたい」と訴えた。

中川常任理事は, 9 月 29 日に閣議決定した「予算編成の方針について」で政府はマニフェストの実現に向けて 2010 年度予算編成を組むとしていることに触れ, 「事業仕分けの結果は少なくとも新政権のマニフェストにおおむね合致しなければならぬ」と強調。「全体的な引き上げが必要」としていた長妻昭厚生労働相の発言にも 11 月以降, 「ぶれが生じている」とし, 「財務省主導で財政中立の議論が進むことで, 政権公約が実現されるのか疑問視せざるを得ない」と批判した。

## 財務省提出資料に反論

事業仕分けで財務省が提出した資料についても問題点を指摘した。病院勤務医と開業医の給与比較については, 経営者である開業医に経営責任があることへの理解をあらためて求め, むしろ病院勤務医の給与が他職種と比べて低いことに着目すべきと強調した。

財務省資料に「比較的风险や勤務時間が少ないと見られる診療科を中心に医師数が増えている」と記載されたことにも, 「医師としての使命感を無にするもので心外だ」と強く反発。勤務医に占める病院勤務医の割合が 63.9% と記載されたことについては「病院・診療所の開設者を含めた数値」と指摘。厚労省の 06 年医師・歯科医師・薬剤師調査から, 勤務医に占める病院勤務医は

87.1%であるとし、「病院勤務医の減少を過度に見せるもの」と疑問を呈した。

「休日・時間外診療を受け付ける診療所が減っており、患者が病院に集中する傾向」と財務省資料にあることについても、日医の調査から、無床診療所の7.7%、有床診療所の22.2%が、表示時間に掲げていなくても土曜日に診療を行っている」と反論。財務省資料を見ても、夜間診療を行う診療所は、減少ではなく増加していると指摘した。医師の勤務時間については、日医総研のデータによると、30代で診療所医師(管理者)と病院勤務医がほぼ同じであり、40代以上では診療所医師の方が長くなっていると説明した。

WGが市販類似薬を保険適用外とする結論を出したことにも疑問を呈した。短期的には患者の受診抑制を進めると指摘。理由として、日本医療政策機構が08年6月に公表した調査結果では、低所得層の10%が「費用がかかるとの理由で薬を処方してもらわなかったことがある」と回答していることを挙げた。将来的には、混合診療につながることも警戒する必要があるとした。

(平成2年11月20日)

## オンライン請求義務化、実質上の撤回

厚生労働省

厚生労働省は11月25日、オンライン請求に移行しなくても電子媒体による診療報酬請求であれば認めるとした省令改正を官報告示した。実質的に「オンライン請求の義務化」を撤回した形となる。また、手書きで請求する医療機関の電子レセプトへの対応は「努力義務」とした。

厚労省は電子媒体による請求も可能とした理

由について、パブリックコメントでオンライン請求に限定することに多くの意見があったことを挙げた。パブリックコメントでは「自主性に委ねるべき(手挙げとすべき)」「義務化を撤回すべき」という意見が全体の3割を超える1000件寄せられていた。厚労省は、電子媒体による請求でも「医療保険事務の効率化、医療の質の向上など政策目標が達成される」と判断した。

省令改正案の段階では、手書きで診療報酬請求を行う医療機関の免除要件として「レセプト件数が内科医療機関・薬局で年間3600件以下、歯科医療機関では年間2000件以下」という要件が含まれていたが、「手書きの保険医療機関などの多くは、(電子レセプト対応のための継続的な費用に対する効果が見合わないと考えられる」とし、「努力義務」とした。

オンラインか電子媒体による請求への移行が免除されるのはこのほか、「常勤の医師・歯科医師・薬剤師がすべて高齢者(65歳以上)の診療所・薬局(電子レセプトによる請求が可能な診療所・薬局を除く)」。また、電子レセプトに対応していないレセプトコンピューターのリース期間や減価償却期間が終わっていない医療機関については、最大で2014年度末までオンラインか電子媒体による請求への移行を猶予する。

また 電気通信回線設備の機能障害 レセコンの納入や工事の遅れ 改装工事中・仮の施設で営業中 おおむね1年以内に廃止・休止を計画 などの事情で電子レセプトによる請求が困難な医療機関などについては、例外的に紙レセプトでの請求を認める。

(平成2年11月7日)

## 医 事 紛 争 情 報

メディアファクスより転載

### 医療過誤で和解，賠償へ

熊本県水俣市，女性死亡で

熊本県水俣市は9月11日までに，市立総合医療センターで昨年末，市内に住む60代の女性が内視鏡手術の際の医療過誤で死亡した責任を認め，約260万円を支払う和解案を遺族との間で合意した。近く市議会で議決する。

同センターによると，女性は昨年12月12日，胆管結石を取り除く内視鏡手術を受け，医師が誤ってメスで十二指腸に穴を開けた。女性は直後に修復手術を受けたが，翌13日に急性膵炎を発症し，15日に死亡した。

これまでの調査で，ミスがなくても急性膵炎は起こり得るが，修復手術で危険性が高まった可能性があるとしていた。

同センターは「医療行為に不手際があり，女性や遺族には申し訳ない。今後，再発防止に努める」とコメントしている。

### 2億8000万円過大請求

新潟市民病院，診療報酬

新潟市民病院（新潟市中央区）が看護師の配置数を実際よりも多く計算し，診療報酬を過大請求していたことが9月11日，分かった。看護師が研修などで病棟業務を外れる分を織り込んでいなかったという。昨年5～10月の一般病棟入院患者が対象で，過大請求は少なくとも2億8000万円に上る。

同病院は金額が確定し次第，健康保険組合など保険者や患者に返還する予定。厚生労働省や県などが定期的に実施する現地指導で，5月に判明した。

同病院によると，過大請求があったのは昨年5～10月の入院基本料。入院患者7人に看護師1人の配置で診療報酬を請求していたが，看護師が外来の応援や研修で業務を外れるなど，実際は「10対1」体制だった。入院1日当たり2550円の差が生じる。

過大請求分は，健康保険組合など保険者には今後支払われる診療報酬と相殺，患者には窓口や口座振り込みで返還するという。

同病院事務局医事課の伊田弘課長は「7対1を満たしていると思っていたが，理解不足だった。ルールの徹底を図りたい」としている。

### 医療事故で7000万円賠償

兵庫県，過失認め遺族に

兵庫県は9月16日，県立病院で起きた2件の医療死亡事故について過失を認めて遺族側と和解が成立し，計7050万円の損害賠償金を支払うと発表した。県議会の議決を経て正式に決定する。

県によると，県立こども病院（神戸市）に腸閉塞で入院した同県加東市の10代の少年が2005年12月，治療後に腹痛を訴えたが医師が別の患者に対応中で直接診断できず約6時間後に心肺停止。その後，蘇生したものの06年3月に死亡した。賠償額は5300万円。もう1件は県立尼崎病院（同県尼崎市）で大阪市の60代男性が，通院開始から3年半後の06年1月になって胆管細胞がんと診断され同9月に死亡したケースで，1750万円を支払う。

### 県に4750万円賠償命令

医療ミス，大分の三重病院

大分県立三重病院（大分県豊後大野市）で2004年，胃がんの手術後に死亡した県内の男性（当時63）の遺族4人が，医療ミスがあったとして，県に5350万円の損害賠償を求めた訴訟の判決で，大分地裁は10月1日，約4750万円の支払いを命

じた。

判決理由で金光健二裁判長は「手術後にメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症を疑うべき所見が見られたのに、細菌検査を行わなかった」と指摘。「感染症による全身状態の悪化が原因」と判断し、術後管理での医師の過失と死亡との因果関係を認めた。

判決によると、男性は04年4月に同病院で胃がんと診断され、入院して胃全摘手術を受けた後、容体が悪化。大分大病院に転送されたが回復せず、同年6月に死亡した。

三重病院は「判決の内容を十分に検討して今後の対応を決めたい」としている。

## 産科補償制度で5件が初の補償認定

1月に発足した産科医療補償制度で、初の補償対象が10月7日までに決まった。9月上旬までに申請のあった5件がいずれも認定された。補償対象者には準備一時金600万円と20年にわたる分割金2400万円が支払われる。今後は各ケースの原因分析の作業に入り、報告書がまとまるのは来年1月以降となる見通しだ。制度の運営組織となっている日本医療機能評価機構によると、9月28日に開いた同制度審査委員会で補償対象に認定した。個別のケースに関する具体的な状況は「明らかにできない」としているが、いずれも出生体重2000g以上、在胎33週以上で身体障害者1・2級相当の脳性麻痺児という補償対象の基準に合致するケースだった。

## 医大院生「過労で事故死」

### 鳥取地裁が賠償命令

鳥取大医学部の大学院生で医師だった男性(当時33)が附属病院で徹夜勤務をした直後に交通事故死したのは、睡眠不足や過労を生じさせた大学側の責任だとして、両親が鳥取大に損害賠償を求めた訴訟の判決で鳥取地裁は10月16日、約

2000万円の支払いを命じた。朝日貴浩裁判長は判決理由で「大学院生の業務内容は勤務医と大きく変わらず、業務の性質は精神的負荷が高いものだ」と認定。「大学側には(過酷な勤務で)事故発生が十分予測可能だった」と安全配慮義務違反を認めた。研修などの名目で無給のまま医療業務に従事している院生の医師について、「雇用」する側の大学に安全配慮義務があることを認める司法判断。医大院生の過酷な業務実態は国会などでも問題化しており、各地の大学で進む雇用契約締結の動きにも影響しそうだ。訴状などによると、男性は同病院の外科で「演習」として恒常的な長時間勤務を強いられ、2003年3月、鳥取大病院でほぼ24時間徹夜で勤務した後、そのまま派遣先の病院へ乗用車で出勤中にトラックと衝突、死亡した。大学病院などで院生や研修医などの若手医師は劣悪な条件で長時間勤務を強いられることが多いとされ、文部科学省は昨年、医療業務に従事する院生と雇用契約を結ぶよう、各大学に通知した。研修医については05年の最高裁判決が、労働基準法上の「労働者」に当たるとの初判断を示したが、原告代理人によると、院生の労働者性を認めた判例はないという。

## 出産時の過失認め和解

### 松山市の産婦人科

出産時の不適切な処置が原因で左腕が上がらない障害が残ったとして、松山市の男児(11)が同市の産婦人科医院に3100万円の損害賠償などを求めた訴訟は10月21日、松山地裁(山本剛史裁判長)で、医院側が過失を認め3000万円を支払うことで和解が成立した。訴状によると、母親(32)が1997年11月に出産した際、男児を無理に引っ張り出すなどして首の神経が損傷し、障害が出たとしている。

## 薬事情報センターだより ( 271 )

## 新薬紹介( その 33 )

今回は 9 月に薬価収載されましたノルアドレナリン・セロトニン作動性抗うつ剤レメロン錠 15mg ( 一般名 : ミルタザピン ) と直接的レニン阻害剤ラジレス錠 150mg ( 一般名 : アリスキレンフマル酸塩 ) について紹介したいと思います。

レメロン錠 15mg ( 一般名 : ミルタザピン )

レメロン錠 ( ミルタザピン ) は、ノルアドレナリン作動性・特異的セロトニン作動性抗うつ剤 ( Noradrenergic and Specific Serotonergic Antidepressant : NaSSA ) という新しいカテゴリーに分類される初の抗うつ剤です。ミルタザピンは、脳内でのノルアドレナリン及びセロトニンの遊離を促進します。さらに、 $5\text{-HT}_2$  及び  $5\text{-HT}_3$  受容体遮断作用により、遊離されたセロトニンは抗うつ作用に関連する  $5\text{-HT}_{1A}$  受容体の特異的に刺激します。

レメロンは 1 日 1 回投与の抗うつ薬で、プラセボ対照比較試験において、投与 1 週目から有意な改善効果が示され、日本で初めてプラセボに対して抗うつ効果における優越性が検証されました。

ミルタザピンの代謝には、 $CYP_{1A2}$ 、 $CYP_{2D6}$ 、 $CYP_{3A}$  等が関与していますが、ミルタザピンのこれらに対する阻害作用は弱く、影響は少ないと考えられています。

承認時までの国内臨床試験で本剤における副作用は 33 例中 27 例 ( 82.7% ) に認められました。主なものは、傾眠 165 例 ( 50.0% )、口渇 68 例 ( 20.6% )、倦怠感 5 例 ( 15.2% )、便秘 42 例 ( 12.7% )、アラニン・アミノトランスフェラーゼ増加 4 例 ( 12.4% ) でした ( 承認時 )。

ミルタザピンは、明治製菓株式会社から「リフレックス錠 15mg」という名称でも販売されています。

ラジレス錠 150mg ( 一般名 : アリスキレンフマル酸塩 )

ラジレスは、血圧調節及び体液・電解質の恒常性維持に重要な働きを示し、その機能破綻が

高血圧及び臓器障害を引き起こすレニン - アンジオテンシン - アルドステロン系 ( RAA 系 ) サイクルの起点に位置する酵素であるレニンに対する直接的レニン阻害薬 ( Direct renin inhibitor ) で、新規の作用機序を有する経口降圧薬です。2007 年 3 月に米国で降圧薬として承認され、2009 年 3 月現在、世界 7 か国で承認されています。

ラジレスは、レニンの活性中心に直接結合し、また、レニン活性を選択的に抑制し、下流のアンジオテンシン I 及びアンジオテンシン II 産生を抑制します。その結果、RAA 系全体を抑制し、効果を示します。

通常、成人にはアリスキレンとして 150mg を 1 日 1 回経口投与します。なお、効果不十分な場合は、300mg まで増量することができます。

ラジレスは、単独で、良好な降圧効果を示し、他の降圧薬との併用で、単独に比べてさらなる降圧効果を示します。また、半減期が長いという特徴から 24 時間以上にわたる持続的な降圧効果を示します。プラセボと同様の安全性プロファイルが認められ、ラジレスの高血圧患者に対する有効性及び安全性が確認されています。ASPIRE HIGHER と称する生命予後検証を含むラジレスの有効性及び安全性を検証する大規模臨床試験が、日本を含む世界中で実施中です。

国内臨床試験での主な自他覚的副作用は、頭痛、高尿酸血症、下痢等であり、主な臨床検査値異常は、ALT ( GPT ) 増加、 $\gamma$ -GTP 増加、血中トリグリセリド増加等です。重大な副作用として血管浮腫及び高カリウム血症が報告されています。

( 宮崎県薬剤師会薬事情報センター  
永井 克史 )

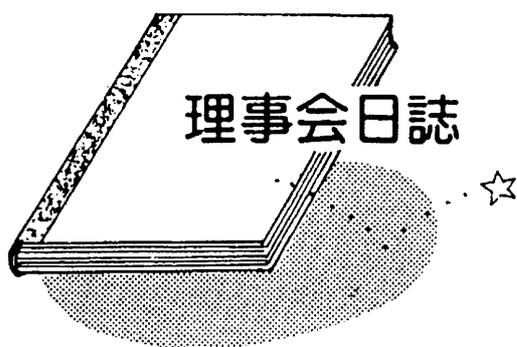
資料提供・協力

シェリング・プラウ株式会社

( レメロン錠 15mg )

ノバルティスファーマ株式会社

( ラジレス錠 150mg )



平成 2年 10月 27日(火) 第 9 回全理事会

#### 医師会関係

##### (議決事項)

1. 後援・共催名義等使用許可について  
12/5(土) 宮崎大学医学部)日本褥瘡学会・在宅褥瘡医療ネットワーク委員会宮崎県セミナーの後援依頼について  
名義後援依頼であり、後援することが承認された。
2. 11/12(木) 都城)社会保険医療担当者(医科)の個別指導の実施について(九州厚生局長より)  
当日の立会者について協議された。
3. 10/30(金)~ 11/1(日) 福岡)九州医師会医学会関係行事の出席者について  
関係行事の出席、航空券等の申込について最終確認を行った。
4. 11/2(火)宮崎県福祉保健部・病院局と宮崎県医師会との懇談会について  
懇談事項について協議し、11月 17日までに提出することになった。
5. 12/1(土)~ 2(日) 日医)全国医師会共同利用施設臨時総会について(日医会長より)  
吉田常任理事の出席が了承された。
6. 宮崎県医師会シンボルマークについて  
前回の理事会での理事の投票結果の順位が報告され、一番得票を獲得した作品の作

者との契約についての条件等について協議された。

なお、契約等に問題があれば、二番目に得票を獲得した作品にすることが了承された。

また、作者の許可が得られたら、作品に合ったロゴ作成に入るということであった。

7. 2 /13(土)~ 14(日) 日医)日本医師会医療情報システム協議会の開催について

荒木常任理事と事務局の出席が了承された。

8. 11・ 12月行事予定について

11月分の追加部分について説明があった。

##### (報告事項)

1. 10/14(木) 宮観ホテル)宮崎市郡医師会例会・特別講演会について
2. 10/2(金) 熊本)九医連常任委員会について
3. 10/23(金) 熊本)九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議について
4. 10/25(日) 日医)九州ブロック日医代議員連絡会議及び日医臨時代議員会について
5. 10/2(火) 九州厚生局宮崎事務所)九州地方社会保険医療協議会宮崎部会について
6. 10/2(木) 九州厚生局)九州地方社会保険医療協議会総会について
7. 10/2(火) 延岡拘置支所)宮崎刑務所視察委員会について
8. 10/2(火) 西臼杵)西臼杵郡医師会公益法人説明会について
9. 10/19(月) ぶんく菜)小児救急医療電話相談事業相談看護師事務打合せ会について
10. 10/14(木) 日医)日医公衆衛生委員会について
11. 10/15(木) 県医)新型インフルエンザワクチン接種業務説明会について
12. 10/20(火) 中央保健所)インフルエンザワクチン対策連絡会議について
13. 10/17(土) 県医)産業医研修会について
14. 9 /10(木)~ 10/8(木) 県医)医療従事者のための英語講座(中級以上)報告書について

15. 10/22(木) (日医) 日医病院委員会について
16. 10/18(日) (県医) 県民健康セミナーについて
17. 10/21(水) (県医) 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会について
18. 10/16(金)・10/26(水) (県医) 広報委員会について
19. 10/15(木) (県医) 勤務医部会理事会について
20. 10/19(月) (県総合保健センター) 社会保険医療担当者(医科)の個別指導について

医師国保組合関係

(報告事項)

1. 10/16(金) (香川) 全国医師国保組合連合会全体協議会について

医師協同組合・エムエムエスシー関係

(協議事項)

1. 組合員加入承認について  
新規加入(1件)について承認された。

(報告事項)

1. 医協運営委員会について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 11/7(土) (JA・AZM ホール) 総務会・支部長合同会議の開催について(自民党宮崎県支部連合会筆頭副会長並びに総務副会長より)事務局で対応することになった。

医師連盟関係

(報告事項)

1. 10/20(火) (日医) 日医連執行委員会について

平成 2 年 11 月 10 日(火) 第 18 回常任理事会

常任理事会の前に、新型インフルエンザワクチン接種スケジュールについて、健康増進課の相馬課長より報告があり、協議がなされた。

医師会関係

(協議事項)

1. 本会外の役員等の推薦について  
宮崎県総合計画審議会委員の委嘱について  
稲倉会長の就任について了承された。

宮崎県地域・職域連携推進協議部会の委員任期満了に伴う推薦等について

引き続き、古賀常任理事を推薦することが了承された。

2. 11/26(木) (都城) 社会保険医療担当者(医科)の個別指導の実施について(九州厚生局長より)当日の立会者について協議された。

3. 11/23(土) (福岡) 九州医師会連合会第 30 回常任委員会並びに平成 2 年度第 2 回各種協議会の開催について(九医連会長、福岡県医師会会長より)

医療保険対策協議会(労災・自賠責含む)を河野副会長、介護保険対策協議会を石川常任理事、地域医療対策協議会(産業保健・新型インフルエンザ・高齢者対策含む)を古賀常任理事がそれぞれ取り纏めることになった。

4. 2/25(木) (県医) 県医師会創立 121 周年記念医学会について

特別講演講師について協議され、執行部一任となった。

5. 白菊会への運営資金援助について(宮崎大学白菊会会長より)

例年通り援助することが了承された。なお、年度別協力状況については、後日、調査の上報告することになった。

6. 「東九州メディカルバレー構想(案)」の概要について(宮崎県商工観光労働部工業支援課より)

構想(案)について立元常任理事より説明があり、今後の方針等について協議がなされた。

7. 平成 2 年度妊婦及び乳児健康診査並びに眼科及び耳鼻咽喉科に係る三歳児精密健康診査における審査事務費の見積りについて

各市町村に対する健康診査審査事務費の見積もりについてであり、1 件当たりの審査事務費単価 50 円で各市町村へお願いする

ことが承認された。

8. 平成 27年度妊婦及び乳児健康診査に係る委託単価見積りについて

妊婦健康診査の委託単価見積りについて、全市町村統一単価での契約について、各市町村へお願いすることが承認された。

9. 内服薬処方せんの記載方法の在り方に関する検討会報告書骨子案に関するパブリックコメントの募集について(日本医師会常任理事より)

パブリックコメントの内容について協議され、濱田常任理事が纏めることになった。

10. 宮崎県成人病検診管理指導協議会委員の推薦について(県福祉保健部長より)

(故)福田陽一郎先生(循環器疾患等),(故)楠原敏幸先生(胃がん)の後任の委員の推薦については内科医会へ、中村典生先生(乳がん)の後任の推薦については外科医会へ、それぞれお願いすることになった。

11. その他

各都市医師会年末懇親会の出席について  
宮崎、都城、延岡、西都の年末懇親会の出席について協議され、それぞれ出席することが了承された。

(報告事項)

1. 週間報告について
2. 10月末日現在の会員数について
3. 10/28(水) 支払基金)支払基金幹事会について
4. 10/30(金) 福岡)九医連常任委員会について
5. 10/28(水) 県医)労災診療指導委員会について
6. 10/30(金) 福岡)九医連臨時委員総会について
7. 11/1(日) 日医)日医設立記念医学大会について
8. 10/3(土)~ 11/1(日) 福岡)九医連委員・九州各県医師会役員合同協議会、九州医師会総会・医学会関係諸行事について
9. 11/3(火・祝日)(ハイビスカスGC)県医親善ゴルフ大会について

10. 10/3(土) サミット)県医師会病院部会・医療法人部会合同研修会について

11. 11/3(火・祝日)(県医)県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会について

12. 11/7(土) 都城市北諸県郡医師会)生活習慣病検診従事者研修会について

13. 11/10(水) 県医)地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議について

14. 10/29(水) 県医)県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会について

15. 11/4(水) 県医)治験理事会について

16. 11/10(水) 県医)治験審査委員会について

医師連盟関係

(協議事項)

1. 11/30(月) 都城)衆議院議員古川禎久第2回特別セミナーについて

セミナー参加についてのお願いであり、協力することになった。

2. 11/4(月) 宮観ホテル)2017年寿新年賀詞交歓会のお知らせについて

委員長以下、役員の出席について了承された。

3. その他

民主党に対する要望書について

要望書の提案事項について、各先生方へ委員長より依頼された。

## 県 医 の 動 き

( 11 月 )

- 1 全国医師協同組合連合会通常総会(東京)  
九医学分科会・記念行事(福岡)(会長他)  
特定化学物質等作業主任者技能講習会  
日医設立記念医学大会(日医)(富田副会長)
- 2 宮崎銀行との懇談会(会長他)
- 3 【文化の日】  
県医親善ゴルフ大会(会長他)  
県訪問看護ステーション連絡協議会総会研  
修会(古賀常任理事)
- 4 治験理事会(富田副会長他)
- 6 医家芸術展の検討会(会長他)
- 7 自民党県連総務会・支部長合同会議(事務局)  
生活習慣病検診従事者研修会  
(都城市北諸県郡医師会)(古賀常任理事)  
県外科医会秋期講演会(大塚常任理事他)
- 8 糖尿病無料検診と医療相談  
医師国保創立 50 周年記念行事(秦理事長他)
- 9 ~ 10 全協保健事業推進担当者研修会(東京)  
(事務局)
- 10 地域リハビリテーション広域支援センター  
連絡会議(古賀常任理事)  
治験審査委員会(富田副会長他)  
第 19 回常任理事会(会長他)
- 11 奥様医業経営塾(医協事務局)
- 12 社会保険医療担当者(医科)の個別指導(都城)  
(上田理事)  
都道府県医師会税制担当理事連絡協議会  
(日医)(立元常任理事)  
産業医研修会  
天皇陛下御即位二十年をお祝いする宮崎県  
民の集い(会長)  
県産婦人科医会常任理事会(濱田常任理事)
- 13 全医連事務(局)長連絡会(東京)(事務局)  
定款・諸規程検討委員会(会長他)
- 14 全国学校保健・学校医大会(広島)(会長他)  
九州理学療法士・作業療法士合同学会  
(古賀常任理事)  
産業医研修会  
九医協連購買・保険部会(福岡)  
(西村副理事長他)  
糖尿病週間県民公開講座(長倉理事)  
宮崎在宅医療実践のための講演会  
世界糖尿病デー in 宮崎 2009(長倉理事)
- 16 県立病院経営形態検討委員会(会長)  
広報委員会(富田副会長他)  
県内科医会誌編集委員会
- 17 県がん診療連携協議会(会長)  
県アイバンクライオンズ協力会研修会(都城)  
(事務局)  
第 19 回常任理事会(会長他)
- 19 宮崎政経懇話会  
国保制度改善強化全国大会(東京)  
(秦理事長)  
都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議  
会(日医)(松本常任理事)  
医協会計監査(会長他)  
産業医研修会(延岡市医師会病院)
- 20 ピンクリボン運動(事務局)
- 21 生活習慣病検診従事者研修会  
(延岡市医師会病院)(古賀常任理事)
- 24 県総合計画審議会(会長)  
医協運営委員会(会長他)  
第 10 回全理事会(会長他)  
県福祉保健部・病院局と県医師会との懇談会  
(会長他)
- 25 無線従事者養成講習会(事務局)  
奥様医業経営塾(医協事務局)  
支払基金幹事会(会長)  
労災診療指導委員会(河野副会長他)  
県医諸国会計監査(会長他)
- 26 社会保険医療担当者(医科)の個別指導(都城)  
九州地方社会保険医療協議会宮崎部会  
(河野副会長)  
広報委員会(荒木常任理事他)  
産業医研修会
- 27 会館発電機定期点検(事務局)  
宮崎大学経営協議会(会長)  
九医連事務局長連絡協議会(福岡)(事務局)  
互助会臨時評議員会(会長他)
- 28 全国医師会勤務医部会連絡協議会(島根)  
産業医研修会(大塚常任理事)  
九州学校検診協議会専門委員会(福岡)  
(佐藤常任理事)  
九州各県学校保健担当理事者会(福岡)  
(佐藤常任理事)
- 30 産業保健推進センター運営協議会(会長)  
生活習慣病検診従事者研修会【TV 会議：都  
城・延岡・日向・児湯・西都・西諸・西臼  
杵】(会長他)

## 11月のベストセラー

1	バンド1本でやせる! 巻くだけダイエット	山 本 千 尋	幻 冬 舎
2	会社を筋肉質に変える! ローコスト・オペレーション	高 橋 修 一	PHP 研究所
3	ドル亡き後の世界	副 島 隆 彦	祥 伝 社
4	SO Sの猿	伊 坂 幸 太 郎	中央公論新社
5	新版クラシックCDの名鑑演奏家篇	宇 野 功 芳 中 福 島 章 恭	文 藝 春 秋
6	死ぬときに後悔すること25	大 津 秀 一	致 知 出 版 社
7	誰とでも15分以上 会話がとぎれない!話し方66のルール	野 口 敏	す ば る 舎
8	インビジブルレイン	誉 田 哲 也	光 文 社
9	ザ・コールドスト・ウインター 朝鮮戦争(上)(下)	デイヴィッド・ハーバースタム著 山田耕介・山田侑平訳	文 藝 春 秋
10	悩む力	姜 尚 中	集 英 社

宮脇書店本店調べ

☎ (0985) 23-7077

## ドクターバンク情報

( 無料職業紹介所 )

平成 2年 1月 1日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク( 求人・求職等の情報提供 )を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申込み、お問合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しております。ご覧ください。

1 . 求職者登録数 7人

1 ) 男性医師求職登録数 6人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤・非常勤別
内 科	5	常勤, 非常勤
心 療 内 科	1	非常勤

2 ) 女性医師求職登録数 1人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤・非常勤別
老 健 施 設	1	非常勤

2 . 斡旋成立件数 28人

1 ) 男性医師 20人 2 ) 女性医師 8人

3 . 求人登録 84件 290人 (人)

募集診療科目	求人数	常勤・非常勤別
内 科	89	常勤( 75 ), 非常勤( 14 )
循 環 器 科	11	常勤( 11 )
呼 吸 器 科	11	常勤( 11 )
外 科	26	常勤( 20 ), 非常勤( 6 )
整 形 外 科	25	常勤( 20 ), 非常勤( 5 )
産 婦 人 科	3	常勤( 3 )
眼 科	10	常勤( 8 ), 非常勤( 2 )
耳 鼻 咽 喉 科	1	常勤( 1 )
泌 尿 器 科	1	常勤( 1 )
皮 膚 科	1	常勤( 1 )
放 射 線 科	6	常勤( 6 )
リハビリテーション科	4	常勤( 3 ), 非常勤( 1 )
脳 神 経 外 科	15	常勤( 11 ), 非常勤( 4 )
神 経 内 科	5	常勤( 5 )
神 経 科	3	常勤( 3 )
精 神 科	16	常勤( 12 ), 非常勤( 4 )
麻 酔 科	9	常勤( 6 ), 非常勤( 3 )
小 児 科	9	常勤( 8 ), 非常勤( 1 )
血 液 内 科	3	常勤( 3 )
人 工 透 析	1	常勤( 1 )
健 診	4	常勤( 3 ), 非常勤( 1 )
検 診	4	常勤( 1 ), 非常勤( 3 )
小 児 循 環 器 科	1	常勤( 1 )
消 化 器 内 科	13	常勤( 12 ), 非常勤( 1 )
救 命 救 急 科	2	常勤( 2 )
そ の 他	17	常勤( 13 ), 非常勤( 4 )

## 求 人 登 録 者 ( 公 開 )

求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、  
無料職業紹介所(ドクターバンク)へお申し込み下さい。

下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
150005	医) っか会ピア・メンタル ささき病院	宮崎市	精	1	非常勤
160011	赤十字血液センター	宮崎市	検診	2	非常勤
160013	医) 三晴会 金丸脳神経外科病院	宮崎市	脳, 整, 放, 麻, 内	8	常勤・非常勤
160020	財) 弘潤会 野崎病院	宮崎市	精, 放	2	常勤
160031	医) 同心会 古賀総合病院	宮崎市	呼, 神内, 眼, 耳, 総診, 呼外, 循, 臨病	9	常勤
160033	医) 如月会 若草病院	宮崎市	精, 内	2	常勤
170040	医) いなほ会 日高医院	宮崎市	内	1	常勤
170046	医) 善仁会 市民の森病院	宮崎市	内, 消内, 内, 泌糖内, 呼, 放, リウマチ	10	常勤・非常勤
170048	医) 慶明会 けいめい記念病院	国富町	内, 眼	2	常勤
170052	医) 春光会	宮崎市	外, 内	3	常勤
180061	医) あいクリニック	宮崎市	精	2	常勤・非常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮崎市	内, 神内, 整	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮崎市	内	3	常勤
190089	上田脳神経外科	宮崎市	脳	2	常勤・非常勤
190094	医) 耕和会 迫田病院	宮崎市	整, 外	6	常勤・非常勤
190095	医) 慶明会 宮崎中央眼科病院	宮崎市	眼	2	常勤・非常勤
190096	医) 晴緑会 宮崎医療センター病院	宮崎市	内, 外, 消内, リハ	9	常勤・非常勤
200103	宮崎循環器病院健診センター	宮崎市	健診	1	常勤
200104	医) 善仁会 宮崎善仁会病院	宮崎市	内, 外, 救急, 化療, リハ	6	常勤
200105	医) 誠友会 南部病院	宮崎市	内, 外, 放	3	常勤
210110	医) 幸秀会 大江整形外科病院	宮崎市	整	1	常勤
160008	医) 正立会 黒松病院	都城市	内, 泌	2	常勤
160010	特医) 敬和会 戸嶋病院	都城市	内, 老内	2	常勤
170042	医) 豊栄会 豊栄クリニック	都城市	内	1	常勤
170056	医) アブラハムクラブ ペテスダクリニック	都城市	循, 内, 呼, 神, 脳, 小循	8	常勤
170057	医) 清陵会 隅病院	都城市	内, 外, 整	3	常勤
180064	国立病院機構都城病院	都城市	消内, 血内, 循, 呼, 内, 脳, 産 婦, 小	10	常勤
180069	社) 八日会 大悟病院	三股町	精, 内	2	常勤
180081	医) 恵心会 永田病院	都城市	精	1	常勤
190084	医) 一誠会 都城新生病院	都城市	精	2	常勤
190092	都城市郡医師会病院	都城市	内, 呼	4	常勤
190093	社) 八日会 藤元早鈴病院健診センター	都城市	検診	2	常勤・非常勤

登録番号	施 設 名	所 在 地	募 集 診 療 科	求人数	勤 務 形 態
200106	医 宏仁会 海老原内科	都 城 市	内 外	4	常勤・非常勤
210108	特医 敏和会 みまた病院	三 股 町	内 消内 循皮 整婦 小 , 呼 放	12	常勤
210113	医 邦楽会 河村医院	都 城 市	内	1	常勤
210114	社 八日会 藤元病院	都 城 市	精	2	常勤
160034	特医 健寿会 黒木病院	延 岡 市	外 消内 緩ケア	4	常勤
160036	医 久康会 平田東九州病院	延 岡 市	内 脳循 小 八眼 婦神 内 老施	9	常勤
190086	早田病院	延 岡 市	内	1	常勤
200100	医 育生会 井上病院	延 岡 市	産婦 ,内	2	常勤
200102	延岡市医師会病院	延 岡 市	消内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延 岡 市	内 小 外 整	8	常勤・非常勤
210112	医 嘉祥会 岡村病院	延 岡 市	内	3	常勤・非常勤
160028	日向市立東郷病院	日 向 市	内	1	常勤
160039	医 誠和会 和田病院	日 向 市	外 内 整 透	7	常勤
180068	医 洋承会 今給黎医院	日 向 市	循	1	常勤
210111	宮崎県済生会 日向病院	門 川 町	内 麻	4	常勤
160006	都農町国保病院	都 農 町	内 整 放	4	常勤
160023	医 宏仁会 海老原総合病院	高 鍋 町	整 内 麻 眼 健診	5	常勤
170058	国立病院機構宮崎病院	川 南 町	呼 循 消内 外	8	常勤
180077	医 聖山会 川南病院	川 南 町	眼 麻 脳	10	常勤・非常勤
150004	西都医師会病院	西 都 市	内 外	4	常勤
160024	医 隆徳会 鶴田病院	西 都 市	内 外 整	6	常勤・非常勤
150002	医 慶明会 おび中央病院	日 南 市	内	1	常勤
160022	医 愛鍼会 山元病院	日 南 市	内 消内 神内	3	常勤
160037	医 十善会 県南病院	串 間 市	精 内	6	常勤
170047	日南市立中部病院	日 南 市	内 神内 整 外	4	常勤
180071	串間市民病院	串 間 市	麻 小 眼	3	常勤・非常勤
160019	医 相愛会 桑原記念病院	小 林 市	内	2	常勤・非常勤
170043	医 和芳会 小林中央眼科	小 林 市	眼	1	常勤
180067	小林市立病院	小 林 市	内 循呼 血内 健診 放 小	11	常勤
180076	医 友愛会 園田病院	小 林 市	外 内 整	4	常勤
190090	特医 浩然会 内村病院	小 林 市	精	1	常勤
190091	医 友愛会 野尻中央病院	野 尻 町	整 内	2	常勤
170049	五ヶ瀬町国保病院	五ヶ瀬町	整	1	常勤
180070	高千穂町国保病院	高千穂町	内	1	常勤
190085	医 恒英会 田上医院	高千穂町	内	1	常勤
190088	日之影町国保病院	日之影町	内 整	2	非常勤

## 病医院施設の譲渡・賃貸

譲渡，賃貸希望の物件を紹介いたします。

1. 譲渡物件	<p>児湯郡新富町富田 1 丁目 50-1            建物：鉄筋コンクリート一部 2 階建( 築 10 年 )            面積：1 階 184.04㎡( 55.67 坪 ) 2 階 38.48㎡( 11.64 坪 )居室            敷地面積：577.5㎡( 駐車場：10 台分 + 1 台分( 院長用 ) )            商店街 , 小学校 , 保育園に隣接しております。</p>
	<p>宮崎市大字瓜生野 1645-3( 矢野整形外科跡 )            土地：562.6 坪：1,859.89㎡            建物：鉄筋コンクリート造り 3 階建( 面積 1,047.89㎡：316.98 坪 )</p>
2. 賃貸物件	<p>宮崎市恒久南 1 丁目 9 -15( 三井田内科医院跡 )            建物：鉄筋コンクリート造一部 2 階建( 築 26 年 )            1 階 138.40㎡ , 2 階 54.57㎡            駐車場：約 6 台分</p>
	<p>日南市園田 2 -2 -5( 診療所跡 )            建物：鉄骨コンクリート造 2 階建            1 階 147.17㎡ , 2 階 54.68㎡ 日南市油津で町の中心部です。</p>
	<p>宮崎市曾師町 209-3( 診療所跡 )            建物：鉄筋コンクリート造 2 階建            1 階 183.35㎡ , 2 階 166.69㎡            駐車場：10 台分</p>
	<p>都城市中原町 14 街区 11 号            建物：鉄筋コンクリート造 2 階建( 診療所 )            1 階 256.27㎡ , 2 階 288.38㎡            駐車場：15 台分</p>
	<p>宮崎市中村西 2 丁目 3 番 19 号            建物：鉄筋コンクリート造一部 3 階建            面積：1 階 89.73㎡( 診療所 ) 2 階 97.96㎡( 住宅 ) 3 階 28.39㎡( 住宅 )            駐車場：5 台分( 診療所前 )+ 10 台分</p>
	<p>宮崎市矢の先 80 ふくとみ小児科跡 )            建物：鉄筋コンクリート造り 2 階建( 1 階の診療所部分のみ賃貸 )            面積：1 階 診療所面積 約 42 坪            駐車場：12 台駐車可</p>
	<p>都城市鷹尾町 2 丁目 7 -20 塚田小児科跡 )            建物：鉄筋コンクリート造り 2 階建( 築 3 年 )            面積：1 階 194㎡ 2 階 77㎡            駐車場：25 台 平成 18 年 3 月閉院</p>

お問合せ先

### ドクターバンク無料職業紹介所

〒 880-0023 宮崎市和知川原 1 丁目 10 番地( 宮崎県医師協同組合 )  
 0985-23-9100( 代 ) FAX 0985-23-9179 E-mail: isikyou@m-iyazakimed.or.jp

### 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

平成 2年 11月 30日現在

12		月							
1	火	19 00	第 20回常任理事会	16	水	9 : 10	全体課長会(事務局)	国 保 審 査 ↓ ↑ 社 保 審 査 ↓	
2	水					10: 00	会館大掃除(事務局)		
3	木	13 00	全国国保組合協会九州支部 事務研修会(事務局)	17	木	13 30	(日医)都道府県医師会医事紛争担当 理事連絡協議会		
		15 00	日医医療IT委員会(TV会議参加)			19 00	生活習慣病検診従事者研修会 (TV会議:延岡・日向・児湯・西都・ 南那珂・西諸)		
		18: 30	公益法人制度改革情報交換会			19: 00	都城市北諸県郡医師会忘年会		
4	金	14 00	県健康づくり協会創立記念式典・講演会 (日医)都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会	18	金	14 00	(日医)日医病院委員会		
5	土	13 00	(日医)家族計画・母体保護法指導者講習会			18 00	指導医養成のためのワークショップ 実務担当者事前打合せ会		
		15: 00	岐阜県医師会協同組合創立 40周年記念 式典・祝賀会	19 00	広報委員会				
		15 30	園医部会総会・研修会	19	土	9 00	指導医養成のためのワークショップ		
6	日	13: 00	全国有床診療所連絡協議会理事会			18 00	県産婦人科医会全理事会		
7	月	18 30	産業医研修会	20	日	8 00	指導医養成のためのワークショップ		
		19: 00	県民への健康教育事業に関する検討会			9 30	(日医)全国医師会共同利用施設臨時総会		
8	火	18 00	治験審査委員会	21	月	17 30	県立病院事業評価委員会		
		19 00	第 21回常任理事会			19 00	県立病院経営形態検討委員会		
9	水	10 30	奥様医業経営塾(医協事務局)	22	火	19 00	医学賞選考委員会		
		14 00	産業医研修会			10: 30	保険者協議会		
		18: 30	県産業保健連絡協議会・県産業医研修 連絡協議会			15: 00	看護職員需給見通し検討委員会		
10	木	10: 30	公益法人セミナー	23	水	18 15	医協運営委員会		
		19: 00	西都市・西児湯医師会忘年会			19 00	第 12回全理事会		
11	金	19: 30	延岡市医師会臨時総会	24	木		(天皇誕生日)		
		10: 00	公益法人セミナー			15 00	支払基金幹事会		
12	土	13: 30	特殊労務対策セミナー(事務局)	25	金	15 00	労災診療指導委員会 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会		
		14: 00	産業医研修会						
13	日	14 00	産業医研修会(母性健康管理研修会)	26	土				
		18: 30	宮崎市郡医師会年末懇親会						
14	月	10: 00	(日医)日本医師会医療事故防止研修会	27	日				
		19 00	医学会誌編集委員会						
15	火	19: 00	延岡市医師会忘年会	28	月	13: 30	仕事納め式		
		16: 00	(日医)日医連執行委員会						
		18 30	第 1回全理事会						
15	火	19 00	役職員懇談会	29	火		(年末休業)		
						30	水		(年末休業)
								31	木

都合により、変更になることがあります。

## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

平成 2 年 11 月 30 日 現在

1		月			
1	金	(年始休業)	16 土	14: 00 かかりつけ医認知症対応力向上研修 14: 30 産業医研修会	↑ 国 保 審 査
2	土	(年始休業)	17 日		
3	日	(年始休業)	18 月		
4	月	13: 00 新年賀詞交歓会	19 火	14: 00 産業医研修会 19: 00 第 23 回常任理事会	↓
5	火	19: 00 第 13 回全理事会	20 水	10: 30 奥様医業経営塾(医協事務局) 14: 00 (日医)日医公衆衛生委員会	
6	水		21 木	18: 30 児湯医師会臨時総会	↑
7	木	15: 00 病院部会・医療法人部会理事会	22 金	17: 00 西諸医師会通常総会	
8	金		23 土	10: 00 (日医)日本医師会認定健康スポーツ 医制度再研修会 14: 00 県産婦人科医会臨時総会・研修会 14: 00 かかりつけ医認知症対応力向上研修 17: 00 九医連常任委員会 17: 00 九医連各種協議会	↓ 社 保 審 査
9	土	14: 00 かかりつけ医認知症対応力向上研修 19: 00 三師会合同新春懇談会		24 日	
10	日		25 月	19: 00 広報委員会	↓
11	月	(成人の日)	26 火	14: 00 地方公務員災害補償基金県支部審査会 18: 15 医協運営委員会 19: 00 第 14 回全理事会	
12	火	18: 00 治験審査委員会 19: 00 第 22 回常任理事会	27 水	15: 00 労災診療指導委員会	↓
13	水		28 木	18: 00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 16: 00 支払基金幹事会 19: 00 精度管理調査実行委員会(事務局) 19: 30 延岡市医師会臨時総会	
14	木	19: 30 県産婦人科医会常任理事会	29 金	18: 30 産業医研修会 18: 30 南那珂医師会総会	↓
15	金	19: 00 広報委員会 19: 00 県内科医会学術委員会	30 土		
			31 日		

都合により、変更になることがあります。

## 医 学 会 ・ 講 演 会

### 日本医師会生涯教育講座認定学会

注：数字は日本医師会生涯教育制度認定単位。当日，参加証を交付。

がん検診 = 各種がん検診登録・指定・更新による研修会 太字 = 医師会主催・共催  
アンダーラインの部分は，変更になったところです。

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
第 56回宮崎市郡医師会心臓病研究会 ( 3 単位 )	12月 4 日(金) 19: 00~ 宮崎市郡医師会病院	私達の行った大規模臨床試験 熊本大学循環器病態学教授 小川 久雄	共催 宮崎市郡医師会病院 ☎ 0985 24 9119 アステラス製薬(株)
都城市北諸県郡医師会内科医会学術講演会 ( 3 単位 )	12月 4 日(金) 19: 00~ イル・チェーロ	糖尿病薬物療法の新しい流れとは - 早期介入の意義 - 川崎医科大学内科学教授 加来 浩平	主催 都城市北諸県郡医師会内科医会 ☎ 0986 22 0711 共催 武田薬品工業(株)
平成 27年度宮崎県医師会園医部会総会・研修会 ( 5 単位 )	12月 5 日(土) 15: 30~ 18: 00 県医師会館	描画の発達と子ども理解 九州保健福祉大学子ども保育福祉学 科教授・学科長 安原 青兒 子どものときからの生活習慣病対策 宮崎県健康づくり協会健康推進部長 浜田 恵亮	主催 宮崎県医師会園医部会 ☎ 0985 22 5118
東洋医学学術講演会・都城講座 ( 3 単位 )	12月 5 日(土) 18: 30~ 20: 30 ホテル中山荘 2,000円	気・血・水に基づいた痛みの漢方治療 その 6 平田医院院長・日本東洋医学会 福岡県部会長 平田 道彦	主催 都城市北諸県郡医師会東洋医会 共催 大杉製薬(株) 後援 都城市北諸県郡医師会 ☎ 0986 22 0711 都城市北諸県郡薬剤師会
宮崎市郡内科医会学術講演会 ( 3 単位 )	12月 8 日(火) 19: 15~ 20: 30 ホテルJALシティ 宮崎	すべてのドクターに使いやすい新しい糖尿病治療薬をどのような患者にいつ使うか 宮崎大学医学部神経呼吸 内分泌代謝学教授 中里 雅光	共催 宮崎市郡内科医会 ☎ 0985 53 3434 万有製薬(株)

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
学術講演会 ( 3 単位 )	12月 8 日(火) 19: 15~ 20: 30 宮崎観光ホテル	子宮頸がんの征圧を目指して - 検診とワクチンによる予防戦略 - 自治医科大学産科婦人科学主任教授 鈴木 光明	共催 日本産科婦人科学会 宮崎地方部会 宮崎県小児科医会 宮崎市郡産婦人科医会 グラクソ・スミスクライン(株) ☎ 080 1015 7237
西諸医師会・西諸 内科医会同学術 講演会 ( 5 単位 )	12月 10日(木) 19: 00~ 21: 00 ガーデンベルズ小林	糖尿病治療の最前線 - インクレチン薬の位置づけ - 宮崎大学医学部 神経呼吸内分泌代謝学講師 水田 雅也	主催 西諸医師会 ☎ 0984 23 2113 西諸内科医会 共催 万有製薬(株)
宮崎糖尿病治療研 究会 ( 3 単位 )	12月 11日(金) 18: 45~ 20: 30 宮崎観光ホテル	2 型糖尿病の新しい治療戦略 - インクレチンの投与意義を中心に - 東京大学代謝栄養病態学教授 門脇 孝	共催 宮崎糖尿病治療研究会 小野薬品工業(株) ☎ 0985 50 0173 後援 宮崎県医師会
第 135 回宮崎県眼科 医会講習会 ( 3 単位 )	12月 12日(土) 16: 30~ 19: 10 ホテルスカイタワー 3,000円 ( 開業医・勤務医 ) 2,000円 ( 公的医療機関勤務医 )	アイメイクがコンタクトレンズに及ぼす 影響 近畿大学医学部附属病院眼科 月山 純子 多焦点 IOL ならびに屈折矯正手術の常識 慶応大学医学部眼科学准教授 根岸 一乃	主催 宮崎県眼科医会 ☎ 0985 28 1015
第 62 回宮崎県精神 科医会懇話会 ( 3 単位 )	12月 12日(土) 17: 30~ 19: 00 宮崎観光ホテル	双極性障害の治療 - 最近の動向 - 鹿児島大学精神機能病学教授 佐野 輝	主催 宮崎県精神医会 ☎ 0982 37 0126 ( 吉田病院内 ) 共催 大日本住友製薬(株)
宮崎市郡外科医会 12月例会 ( 3 単位 )	12月 14日(月) 19: 10~ 20: 10 宮崎観光ホテル	腹腔鏡下手術・当院で扱っているものを 中心に( 胆のう, 胃, 大腸 ) 古賀総合病院外科部長 指宿 一彦	主催 宮崎市郡外科医会 ☎ 0985 53 3434
西臼杵地区学術講 演会 ( 5 単位 )	12月 17日(木) 19: 00~ 21: 00 ホテル高千穂	糖尿病合併高血圧症の治療戦略 高千穂町国民健康保険病院内科医長 和氣 仲庸	主催 西臼杵郡医師会 共催 武田薬品工業(株) ( 連絡先 ) 佐藤医院 ☎ 0982 73 2010

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
平成 27年度宮崎県 医師会生活習慣病 検診従事者研修会 ( 5 単位 )	12月 17日(木) 19: 00~ 21: 10 県医師会館 (TV会議:延岡・日 向・児湯・西都・南 那珂・西諸)	肺がん診療の現状と今後の治療戦略につ いて 宮崎大学医学部 神経呼吸内分泌代謝学 芦谷 淳一 これならできる!乳がん診療 県立宮崎病院外科 大友 直樹 胃癌の画像診断 宮崎大学医学部循環体液制御学 稲津 東彦 大腸がんのスクリーニング検査 県立宮崎病院放射線科 藤本 正樹	主催 宮崎県医師会 ☎ 0985 22 5118 宮崎県
第 15回宮崎県泌尿 器科医会 ( 3 単位 )	12月 17日(木) 19: 00~ 宮崎観光ホテル	前立腺癌の最近の話題 - 検診からHRPCまで - 宮崎大学医学部泌尿器科教授 賀本 敏行	主催 宮崎県泌尿器科医会 (連絡先) 宮崎大学医学部泌尿器科 ☎ 0985 85 2968
宮崎医師漢方研究 会 ( 3 単位 )	12月 22日(火) 18: 30~ 20: 30 宮崎観光ホテル 2,000円	勿誤薬室「方函」「口訣」の解説 日本東洋医学会名誉会員 木下 恒雄	共催 宮崎医師漢方研究会 (株)ツムラ ☎ 0985 28 9663 後援 宮崎市医師会
第 10回認知症かか りつけ医・サポー ト医研修会 ( 3 単位 )	12月 26日(土) 14: 00~ 17: 00 都城市北諸県郡医師 会館	認知症の臨床病理 大悟病院精神科 井上 輝彦	共催 宮崎県認知症例検討会 エーザイ(株) ☎ 0985 26 2676 ファイザー(株) 後援 宮崎県医師会
平成 27年度かかり つけ医認知症対応 力向上研修 ( 5 単位 )	平成 27年 1月 9日(土) 14: 00~ 18: 10 県医師会館	基礎編:家族が最初に気づいた認知症高 齢者の日常生活の変化 大悟病院 三山 吉夫 診断編:認知症初期の発見のポイント 潤和会記念病院 鶴田 和仁 治療とケア編:早期発見,早期治療の意義 宮崎大学医学部 林 要人 連携編:主治医意見書の役割 井上病院 井上 雅文	主催 宮崎県 宮崎県医師会 ☎ 0985 22 5118

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
平成 27 年度かかりつけ医認知症対応力向上研修 ( 5 単位 )	1 月 16 日(土) 14: 00~ 18: 10 延岡市医師会病院	基礎編：家族が最初に気づいた認知症高齢者の日常生活の変化 大悟病院 三山 吉夫 診断編：認知症初期の発見のポイント ハーティークリニック 富田精一郎 治療とケア編：早期発見、早期治療の意義 野田クリニック 野田 省治 連携編：主治医意見書の役割 吉田病院 吉田 建世	主催 宮崎県 宮崎県医師会 ☎ 0985 22 5118
第 65 回宮崎大学眼科研究会 ( 3 単位 )	1 月 16 日(土) 15: 20~ 19: 10 宮崎観光ホテル 2,000 円	ぶどう膜炎への戦略的アプローチ 東京医科歯科大学教授 望月 學 角膜の創傷治癒機序と Translational Research 山口大学教授 西田 輝夫	主催 宮崎大学医学部 眼科学教室 ☎ 0985 85 2860
第 22 回宮崎県耳鼻咽喉科懇話会 ( 3 単位 )	1 月 16 日(土) 18: 00~ 20: 00 ホテルJALシティ 宮崎 500 円	咽頭アレルギーに関する研究の進歩 藤田保健衛生大学医学部 耳鼻咽喉科学教授 内藤 健晴	共催 宮崎県耳鼻咽喉科懇話会 協和発酵キリン(株) ☎ 0985 22 8801 後援 日耳鼻宮崎県地方部会 宮崎県耳鼻咽喉科医会
宮崎県内科医会学術講演会 ( 3 単位 )	1 月 19 日(火) 19: 20~ 20: 50 宮崎観光ホテル	作用機序から考えられる D R I が期待される理由 香川大学医学部薬理学教授 西山 成 高血圧克服の世紀における R A 系阻害薬の役割 - 直接的レニン阻害薬への期待 - 愛媛大学病態情報内科学教授 檜垣 實男	主催 宮崎県内科医会 パルティスファーマ(株) ☎ 0985 28 6228
日向市東臼杵郡内科医会学術講演会 ( 5 単位 )	1 月 21 日(木) 18: 30~ 21: 00 ホテルベルフォート 日向	日本循環器学会のガイドラインに沿った心房細動診療の実際 大分大学医学部臨床検査・診断学准教授 高橋 尚彦	共催 日向市東臼杵郡内科医会 日向市東臼杵郡医師会 ☎ 0982 52 0222 田辺三菱製薬(株)

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
平成 27年度かかりつけ医認知症対応力向上研修 ( 5 単位 )	1 月 23日(土) 14: 00~ 18: 10 都城市北諸県郡医師 会館	基礎編：家族が最初に気づいた認知症高齢者の日常生活の変化 大悟病院 三山 吉夫 診断編：認知症初期の発見のポイント 都城新生病院 原澤 信博 治療とケア編：早期発見 早期治療の意義 大悟病院 井上 輝彦 連携編：主治医意見書の役割 内村病院 戸高 一成	主催 宮崎県 宮崎県医師会 ☎ 0985 22 5118
西都市西児湯内科 医学会学術講演会 ( 3 単位 )	1 月 29日(金) 19: 00~ ホテルプリムローズ	うつ病診療の基礎と応用：典型的なうつ病から新しいうつ病まで 大分大学精神神経講座教授 寺尾 岳	共催 西都市西児湯内科医会 ☎ 0983 43 1687
第 3 回日本褥瘡学会・在宅褥瘡医療ネットワーク委員会 宮崎県セミナー ( 3 単位 )	1 月 30日(土) 13: 00~ 16: 30 清武町文化会館 1,000円	在宅介護の現状 訪問介護ステーションなごみ 大野 和代 褥瘡のアセスメント 潤和会記念病院皮膚・ 排泄ケア認定看護師 宮田 則子 褥瘡手術の適応と実際 宮崎江南病院形成外科部長 大安 剛裕	主催 日本褥瘡学会・在宅 褥瘡医療ネットワー ク委員会 後援 宮崎県医師会 宮崎県歯科医師会 宮崎県皮膚科医会 宮崎県薬剤師会 他 ( 連絡先 ) 古賀総合病院看護部 清家麻子 0985 39 8888
第 49回日本心身医学学会九州地方会 宮崎大会 ( 2 日間で 3 単位 )	2 月 6 日(土) 9 : 00~ 17: 00 JA A Z M ホール	日本心身医学合同集会を終えて - 心身医学の可能性 - 前日本心身医学学会理事長・日本心療 内科学会理事長・関西医科大学名誉 教授・洛西ニュータウン病院 名誉院長 中井 吉英	主催 日本心身医学会 ( 連絡先 ) 宮崎大学安全衛生 保健センター ☎ 0985 58 4768
	2 月 7 日(日) 9 : 00~ 13: 00 JA A Z M ホール	“ 笑い ”が将来の心身医学を変える!? - 理想の診療内科は笑いに始まり“ 笑い ” で終わる - 大阪大学公衆衛生学准教授 大平 哲也	
第 4 回宮崎県スポー ツ医科学研究会 ( 3 単位 )	2 月 6 日(土) 16: 00~ 19: 00 県医師会館 1,000円	相撲の医学 日本医科大学附属千葉北総病院 整形外科部長 南 和文	共催 宮崎県スポーツ医科 学研究会 ファイザー(株) ( 連絡先 ) 宮崎大学医学部 整形外科教室 ☎ 0985 85 0986

## 診療メモ

## 子宮頸癌

県立宮崎病院産婦人科 しまもと とみ ひろ  
嶋 本 富 博

子宮頸癌は 50 年前には女性において人口 10 万人につき 30 人以上の死亡率でした。これは女性の癌の死亡率では胃癌について 2 位の高率でしたが、その後漸減し死亡率は現在 5 人前後まで低下しています。

その要因の一つとしては細胞診の普及による早期発見早期治療が寄与するところが多いとされています。

当院でも子宮頸癌新規患者の約 2/3 は上皮内癌です。上皮内癌であれば死亡率はほぼ 0% であり、条件によっては子宮温存、その後の妊娠も可能となります。

30 歳以降から子宮頸癌の発症が見られること、および近年の晩婚化の傾向があることより、子宮頸癌検診を若年者より行うことは子宮頸癌による死亡を回避することだけではなく、妊孕性の温存にもつながるため若い女性が積極的に受診することが勧められます。

しかし子宮頸癌検診の現状は日本においては 30% 前後と低率です。米国においては 90% 前後であり OECD 諸国の中でも最低の受診率です。

更に近年若年者の性行動の活発化により子宮頸癌の若年化および若年者の罹患率の増加傾向が見られています。このような現状から子宮頸癌検診の対象年齢は現在 20 歳以上に引き下げられています。しかし 20 歳代、30 歳代の女性の受診率は 10% 前後と低率であり、経済的支援、広報も含めて対策が急がれます。子宮頸癌の発癌の要因としては古くから性行為に伴うウイルス感染症が疑われ当初は HSV (herpes simplex

virus) が疑われていましたが、HPV (human papilloma virus) が原因ウイルスであることが判明しています。

HPV は米国の女子大生を対象とした研究でも 50% 近くが感染をしているとされています。更に全体の 10% が持続感染しこの中から頸癌が発症します。宿主の遺伝子に組み込まれた HPV 遺伝子が産生する E6, E7 蛋白がそれぞれ癌抑制遺伝子である Rb, p53 を抑制していくことが要因であることが判明しています。

しかし HPV の型は多岐に渡りコンジローマの発症に関連する 6, 11 といった low oncogenic type から頸癌と密接に関連する 16, 18 といった high oncogenic type に分かれています。

このような感染率の高いウイルスであり、ウイルスと発癌の因果関係が明白なだけに以前よりワクチンの開発がすすめられていました。すでに欧米では認可されていますが、今回ようやく日本でも認可の見込みとなりました。

今回はグラクソスミスクライン社の Cervarix が認可の運びとなり、もうひとつメルク万有の Gardasil も申請中だと伝えられています。

Cervarix は HPV 16/18 に対する 2 価ワクチンで、Gardasil は 16/18 に 6/11 を加えた 4 価ワクチンです。4 価ワクチンである Gardasil は子宮頸癌の予防に加えて子宮頸癌より罹患率の高いコンジローマの予防効果も有しています。一方 Cervarix は構造上抗体産生能が高いとされています。

いずれのワクチンも 3 回接種で価格は 30,000 円前後と推定されます。また接種時期について

は感染が成立した後は子宮頸癌の発症予防効果はないため、12歳前後の年齢を想定しています。オーストラリアでは公費で無料接種がすでに始められていますが、今後本邦における接種時期、公費負担の有無について論議が始まることと思います。

欧米でのデータではその有効性はHPV 16/18に関連する子宮頸部の前癌病変を含めた病変に対する有効率は98~100%であり、4価ワクチンでのデータでも前癌病変に加えてHPV 6/11関連のコンジローマを含めてもほぼ100%の予防効果があるとの報告が出ています。

仮に12歳女児全員に同ワクチンを接種した場合は一生涯において子宮頸癌の発生を約4,000件(73.1%)減少し、死亡者数を約1,200名(73.2%)減少させるとの試算も出ています。

このように有用性の高いワクチンですが、このワクチンは型特異性があり、一部予防効果が示されるものがあるものの、ほとんどは型が異なるHPVに対しては効果がない、もしくは低いことが判明しています。

実際に日本人における疫学調査でも子宮頸癌においてHPV 16/18が関与するものが最も多いものの、全体の60%前後であります。したがって他の型の感染による子宮頸癌は本ワクチンでは完全予防できません。

ワクチンがあれば検診が不要という訳ではなく、性交渉前はワクチンを、その後は子宮頸癌の細胞診を行うというスタイルに今後なっていくものと思います。

治療については前癌病変、上皮内癌、微小浸

潤癌(1a1期の扁平上皮癌)については条件を満たせばレーザー蒸散術、円錐切除術を行い、子宮温存が可能ですが、浸潤癌では1b2期では広汎子宮全摘術が標準治療であることは変わりありません。

しかし最近では妊孕性温存を希望し腫瘍が局所に限局した浸潤癌の場合には、子宮頸部のみを摘出して残存した子宮体部と腔壁を縫合して妊孕性を温存する広汎子宮頸部摘出術も、本邦においていくつかの施設で行われ、妊娠出産も報告されるようになりました。残念ながら宮崎県においては実施する施設はありませんが、九州でも施行している大学があり数例ですが紹介しています。

放射線治療はすべての進行期の浸潤癌に適応があり、1b2期の場合でも手術療法とほぼ変わらない治療成績をあげています。

更に1999年に米国のGOG(gynecologic oncology group)より放射線治療に抗がん剤を同時併用する治療が放射線単独照射に比較して良好な成績を収めたことが発表されました。

それ以後、4cmを超える腫瘍型に対してcisplatinumを中心とした抗がん剤を併用し、放射線の増感効果を企図した治療が本邦で普及するようになっていきます。

このように予防医学においても、治療においても子宮頸癌は進歩してきていますが、放射線感受性が低いとされる腺癌の進行癌治療戦略、肺の孤在性または片側性再発では治療にも反応しますがそれ以外の再発への有効な治療法の確立等は今後の研究が待たれます。

## おしえて！ドクター 健康耳寄り相談室

MRT ラジオ

毎週土曜日 午前 11 時 25 分 ~ 1 時 35 分 放送

## 放射線治療の「うそ」と「ほんと」

(平成 2 年 9 月 12 日放送)

放射線科医会 楠原和朗

- 放射線治療は身体に悪いので受けないほうが良い。「うそ」  
「身体に悪い」のは確かだが、癌に対する治療効果と引き換えにするには十分小さい「悪さ」であり、放射線治療を否定することにはならない。  
「2 次発癌」の危険性についても、その確率は非常に小さく、同様に許容範囲内と考えられる。
- 放射線治療を受けるのは末期癌の人だけである。「うそ」  
現在の放射線治療の主体は対症療法ではなく早期～進行期症例に対する根治治療であり、実際の治療症例の半数以上がそうである。欧米では半数以上の症例で癌治療の一環として放射線治療を受けているが、大部分では根治治療の目的である。
- 放射線治療だけで治せる癌もある。「ほんと」  
近年では子宮頸癌や前立腺癌等でも手術ではなく、抗癌剤やホルモン剤併用での放射線治療が根治目的で行われるようになってきており、ガイドラインでも収載されている。  
いずれの場合でも治療成績は手術と変わらないか逆に良い物がほとんどである。
- 高精度治療や重粒子線治療では癌だけを治療でき、副作用は起こらない。「うそ」  
いずれも外照射の進歩した照射法であり、必ず正常細胞にも放射線が当たり障害は起こる。  
照射を細かく制御したり、特殊な放射線を使用して、癌に出来る限り多い量の、正常細胞に出来る限り少ない量の放射線を当てる治療法であり、「副作用を軽減できる」なら「ほんと」となる。

## 新型インフルエンザ

- 熱が出たら -

(平成 2 年 9 月 19 日放送)

県医師会 佐藤雄一

県内でも集団感染が増加しており、10月から11月にかけて宮崎県でも大流行が予想される。新型インフルエンザの治療体制を整えることが急務である。また、医療機関がパンクしないように集団発生を出来るだけ押さえ爆発的な感染拡大を緩やかなものにするのが大切である。

流行時に、小児が熱発した時にはどうすれば良いのか？

小児の熱発はよくあることで、周囲に患者がいないのにすぐに新型インフルエンザと考える必要はない。殆どはいわゆる「かぜ」と考えられる。1日で熱が下がる場合もよくあり、慌てて病院に連れて行った結果、「新型」をもらって帰ることもあり得る。また、迅速検査には限界があり早い時期での検査は信頼性が低く、発熱初期にはしばしば陰性となり翌日も再検査で子どもに痛い思いをさせることになる。

とりあえず、家でゆっくりさせて様子を見る。もちろん、生後3か月までの乳児や、痙攣を起こしたり、吐き続けたり、呼吸がおかしいといった場合は、早期の受診が必要である。抗インフルエンザ薬は、発症48時間以内に開始すれば効果が認められており、熱が高くても機嫌よく遊び、元気もある、水分も摂れるようだったら慌てずに翌日に受診すればよい。

## アルコール依存症の早期発見と 早期治療

(平成 2年 9月 26日放送)  
精神科医会 比江島 誠 人

平成 18年 8月に起きた福岡市の飲酒ひき逃げ事故, その後もしばしば飲酒運転やそれに伴う事故のニュースが宮崎県内でも流れ, 警告が発せられている。アルコールの性質にその原因を探ることができる。アルコールは依存性の高い薬物であることを最初に理解すべきである。

平成 16年の厚生労働省研究班の調査によると, 日本にはアルコール依存症患者は 80万人, 依存症の可能性ありとされた重篤問題飲酒者は 440万人 (成人男性の 7. 1%, 女性の 1. 3%) にのぼるが, 病気の性質上自ら治療を求めることは稀なため, 実際にアルコール依存症として入院・通院している患者数は 2 万人に足らずであるという調査結果も示されている。

W H O が策定した ICD -10の診断ガイドラインでは a)精神依存, b)コントロール不能, c)身体依存, d)耐性, e)楽しみや興味の狭小化, f)負の強化への抵抗, の 6 項目のうち 1 年間に 3 つがあてはまると依存症候群と診断することになっている。普通に社会生活を送っていてもガイドラインにあてはまる人や, 肝機能障害を来しながらも飲酒でストレス解消を図りながら頑張っている人は多いと推測される。W H O が開発した質問紙 AUD IT (Alcohol Use Disorders Identification Test) をプライマリーケアの現場や職域等で利用すると少ない人手で短時間でアルコール関連問題の早期発見が可能になる。スペースの関係で AUD IT とその結果報告書はここには掲載できなかった。医療法人ハートピア web ([www.9ocn.ne.jp/hosomicl](http://www.9ocn.ne.jp/hosomicl)) からダウンロードできるのでご活用頂けると幸いです。ホームページから“メッセージ”にアクセスして下さい。

## 白内障手術の話

(平成 2年 10月 3日放送)  
眼科医会 中 崎 秀 二

最近の白内障手術の進歩について主に眼内レンズに関して紹介する。

白内障手術時に挿入される眼内レンズは切開をより小さくするために, アクリルやシリコン製の折り曲げ挿入する眼内レンズが主流で, 3 ミリ以下の創からの挿入が可能である。

眼内レンズの進歩として, より自然な色で見え, さらに網膜に有害とされる短波長光の透過率を減少させる着色レンズも一般的になりつつある。また, 球面収差を減少させ, よりコントラスト感度を上げる非球面眼内レンズも使用されている。最近では乱視矯正も出来るトーリック眼内レンズも発売され, 裸眼視力向上にもつながっている。さらに自費診療 (要件を満たし申請した施設では先端医療) になるが, 遠近両用を目指した多焦点レンズも症例によっては適応になり, 眼鏡に頼らなく遠くも近くもある程度見えるような眼内レンズも使用され始めてきた。

症例によっては前述の最新の眼内レンズが挿入できない可能性もあり, それぞれの眼に適した眼内レンズを主治医と相談して選択するのが大切である。

## 足関節捻挫

(平成 2 年 10 月 10 日放送)

整形外科医会 渡 部 正 一

足関節捻挫は、スポーツ活動において最も頻発する外傷です。原因として、ジャンプ後の着地の失敗、ボールや他選手の足を踏んで捻った等が主です。作用外力により、内反(内返し)捻挫と、外反(外返し)捻挫に分類されますが、外果が内果よりも長いことや靭帯の強さなどの影響により、ほとんどのケースが内反捻挫です。受傷したら、現場で直ちに RICE 処置を行います。これは、Rest, Icing, Compression, Elevation の略で、氷袋やアイスバッグで局所冷却しながら包帯・テープで固定し患部を挙上させます。整形外科では一般に、理学所見・X線ストレス撮影にて重症度(1~3度)を判定します。1度であれば簡単なサポーターにて数日で軽快することもあります。2度以上ではギプス(シーネ)固定や機能的サポーター固定を行い、完治までに1~2か月を要します。鑑別疾患・合併損傷として、果部や距踵骨・中足骨骨折、隣接関節捻挫などが挙げられ、丁寧な診察とX線読解が必要です。

## 人は血管とともに老いる

~ 血管老化の予防について ~

(平成 2 年 10 月 17 日放送)

内科医会 上 園 繁 弘

「人は血管とともに老いる」という William Osler の有名な言葉がある。人間の血管はすべてつなぎ合わせると 10 万 km で地球を 2 周半もの距離になり、そのため「血管は最大の臓器」とも言われている。血管の老化とは、血管が硬くなる、厚くなる、狭くなる、といういわゆる「動脈硬化」であり、加齢とともにある程度進行することは避けられないが、その悪化要因を減らすことにより、進行の速度を遅くすることは可能である。今回はそうした血管の老化 = 動脈硬化について、動脈硬化の悪化因子として高血圧、糖尿病、脂質異常症、ストレス、喫煙、肥満、最近では慢性腎臓病があること、動脈硬化になりやすい生活パターンとなっていないかを質問形式で検証したり、最後に動脈硬化を防ぐための食事内容、薬、行動様式などについて解説した。

### 今後の放送予定

平成 2 年 12 月 19 日(土)	内 科 医 会	大 岐 照 彦
12 月 26 日(土)	産 婦 人 科 医 会	和 田 俊 朗
平成 2 年 1 月 2 日(土)	県 医 師 会	古 賀 和 美
1 月 9 日(土)	耳 鼻 咽 喉 科 医 会	春 田 厚

## 読者の広場

日州医事 11月号へいただいたご意見・ご感想を紹介します。

- 「女性医師等相談事業連絡協議会報告」(荒木常任理事)を読んで  
年々、女性医師が増加していく中、その働きやすさのための環境整備は不可欠で、その現状がよく理解できるものでした。

広報委員会より

法の改正や各医療機関の取組みなどで、女性が働きやすい環境整備がなされつつありますが、まだまだ十分な体制は整っていません。医師不足による医師の過酷な就労状況を改善するためにも、女性が働きやすい環境を整えることは重要な課題であると考えています。

ご意見、ありがとうございました。

日州医事では、会員の皆さんからのご意見を募集しています。

(宮崎県医師会 FAX 0985 - 27 - 6550)

## 宮崎県医師会無料託児サービスのお知らせ

宮崎県医師会では、県医師会館で開催される講演会・研修会に参加される女性医師(医師会員でなくても可)のお子様を対象に本会館1階に臨時の無料託児ルームを設置いたします。県医師会が契約した保育士が対応いたします。

ご利用の場合は、事前の予約が必要となりますので、ご希望の方は開催日の2週間前までに県医師会までご連絡ください。

お問合せ先

宮崎県医師会

TEL 0985 - 22 - 5118

FAX 0985 - 27 - 6550

担当 鳥井元・小川

## お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内いたします。詳細につきましては、会員専用ホームページをご覧ください。

送付日	文 書 名
10月 27日	・新型インフルエンザ ( A / H 1 N 1 ) に係る今後のサーベイランス体制について
10月 28日	・「がん検診と特定健康診査の同時実施による受診促進について」および、「がん検診と特定健康診査の同時実施の状況に関する調査結果について」の送付 ・「介護職員処遇改善交付金の申請に係る協力依頼について」( 事務連絡 ) の送付について ・「病原微生物検出情報」, 「病原微生物検出情報( 普及版 )」の送付について
10月 29日	・平成 2 年度日本医師会医療事故防止研修会について検査料の点数の取扱いについて ・使用薬剤の薬価( 薬価基準 ) の一部改正について ・厚生労働省が行う衛生検査所検査料金調査に対する協力について ・「使用薬剤の薬価( 薬価基準 ) の一部改正について」等の通知について
10月 30日	・受験生等への新型インフルエンザワクチン接種について及び新型インフルエンザ A ( H 1 N 1 ) ワクチンの第 3 回出荷等のお知らせについて ・新型インフルエンザワクチン接種に係る副反応の報告状況について ・学校における新型インフルエンザ対応に関する情報提供について
10月 31日	・チクングニヤ熱の輸入感染症例について
11月 2 日	・第 15 回日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会の開催について ・「平成 2 年度新型インフルエンザワクチン接種助成事業実施要綱」の策定について及び新型インフルエンザワクチンの副反応報告について ・地上デジタルテレビジョン等設備整備事業の執行停止について ・「血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図るための基本的な方針( 基本方針 ) 第八に定める血液製剤代替医薬品について」の一部改正について
11月 5 日	・新型インフルエンザワクチンの接種に係る 16 歳未満の者の保護者の同伴について ・受託医療機関で使用する「新型インフルエンザワクチンの接種に当たって」の送付について
11月 6 日	・地方厚生( 支 ) 局における受託医療機関との委託契約の締結について ・「エキシマレーザー屈折矯正手術のガイドライン」の周知について ・宮崎県新型インフルエンザ入院情報ネットワーク事業の実施について ・「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法等の施行に伴う実施上の留意事項について( 通知 )」の一部改正について ・ホリトロピンアルファ製剤( 遺伝子組換えヒト卵胞刺激ホルモン製剤 ) の保険適用上の取扱いについて ・ベイスン OD 錠 0.2 及びベイスン錠 0.2 並びにレベトールカプセル 200mg の薬事法上の効能・効果等の変更に伴う留意事項の一部改正について ・血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図るための基本的な方針( 基本方針 ) 第八に定める血液製剤代替医薬品についての一部改正について ・バンコマイシン眼軟膏の使用に当たっての留意事項について

送付日	文 書 名
11月 11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関に対する適格退職年金から他の企業年金制度への移行に関する周知の協力依頼について</li> <li>・「使用上の注意」の改訂について</li> <li>・材料価格基準の一部改正等について</li> <li>・医療機器の保険適用について</li> <li>・「医療機器の保険適用について」の一部訂正等について</li> </ul>
11月 12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型インフルエンザ A( H 1 N 1 )ワクチンの小児への接種時期の前倒し等に関する検討について</li> <li>・新型インフルエンザ( A /H 1 N 1 )に関する要望書について</li> </ul>
11月 17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型インフルエンザワクチンの接種後の死亡事例の報告について</li> <li>・新型インフルエンザワクチンの接種回数の見直しについて 中学生に相当する年齢の者の新型インフルエンザワクチンの接種に係る予診票等の変更について</li> </ul>
11月 18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型インフルエンザワクチンの接種後の死亡事例の報告について</li> </ul>
11月 20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広告が可能な医師の専門性に関する資格名等について</li> </ul>
11月 24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品・医療機器等安全性情報第 263号の速報について</li> <li>・新型インフルエンザ( A /H 1 N 1 )ワクチン( 国内産 )の接種回数 製造計画及び標準的接種スケジュールの変更等について及び新型インフルエンザ( A /H 1 N 1 )ワクチンの第 4 回出荷等のお知らせについて</li> <li>・「わが国における新型インフルエンザ A( H 1 N 1 )感染による重症例の臨床的特徴」について( 情報提供 )及び新型インフルエンザワクチン Q &amp; A の更新について及び新型インフルエンザワクチンの接種後の死亡事例の報告について( 9 , 10例目 )</li> </ul>

あなたできますか？（解答）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
a ,d	d ,e	a	c	d	b ,e	b ,c ,d	b	b	e

## 平成 2 年 総目次 ( 713~ 724)

## 【表 紙】

スパーク	宮 崎 市	竹 尾 康 男	1 月号
サンルーム	都 城 市	吉 山 絢 子	2 月号
与謝野晶子のうた	宮 崎 市	弓 削 三重子	3 月号
春爛漫	小 林 市	前 田 俊 二	4 月号
思い出の木	日 向 市	渡 邊 命 平	5 月号
ドリーム	宮 崎 市	谷 口 二 郎	6 月号
朝顔	宮 崎 市	山 内 励	7 月号
夏薊	宮 崎 市	田 崎 高 伸	8 月号
落陽	延 岡 市	日 高 利 昭	9 月号
真幸駅	えびの市	齋 藤 宰	10 月号
夕照・韓国岳	小 林 市	前 田 俊 二	11 月号
Rising Moon	都 城 市	瀬 戸 口 敏 明	12 月号
会長のページ	会 長	稲 倉 正 孝	

## 【会長のページ】

年頭のご挨拶			1 月号
外来管理加算について			2 月号
宮崎県医師会創立 120 周年にあたって			3 月号
死因究明と死亡時画像診断			4 月号
臨床研修制度の見直しについて			5 月号
「医療安全調査委員会設置法案(仮称)」について			6 月号
「地域医療再生基金」について			7 月号
時代及び地域のニーズに合った医師の養成を望む			8 月号
県医師会互助会が危ない			9 月号
日本医師会と日本医師連盟			10 月号
中医協新人事について			11 月号
行政刷新会議の「事業仕分け」について			12 月号

## 【日州医談】

外来管理加算の時間要件について	常任理事	立 元 祐 保	1 月号
レセプトオンライン請求に関するアンケート調査結果	常任理事	荒 木 早 苗	1 月号
勤務医師不足問題	理 事	金 丸 吉 昌	2 月号
九州医師会連合会介護保険対策協議会報告	常任理事	立 元 祐 保	3 月号
看護職員の不足・偏在とその対策について	理 事	長 倉 穂 積	3 月号
「医療機器のリース契約終了後の再リースに関するアンケート」結果について	常任理事	立 元 祐 保	5 月号
育児支援の問題点とあるべき姿	常任理事	佐 藤 雄 一	5 月号
保険診療 九州厚生局 指導・監査について	副 会 長	河 野 雅 行	6 月号
本県産業医の現状について	常任理事	大 塚 直 純	6 月号
産科医療補償制度について	常任理事	濱 田 政 雄	7 月号
都道府県医師会公益法人制度改革担当理事連絡協議会報告	常任理事	立 元 祐 保	8 月号
宮崎大学医学部「地域医療学講座(寄附講座)」について	常任理事	古 賀 和 美	8 月号

第 20回全国老人デイケア研究大会報告	常任理事	石 川 智 信	9月号
総合医(仮称)認定制度	常任理事	松 本 宏 一	10月号
女性医師等相談事業連絡協議会報告	常任理事	荒 木 早 苗	11月号
「公益法人制度改革」本会の取組み	常任理事	立 元 祐 保	12月号
【挨拶】			
年頭所感	日本医師会長	唐 澤 祥 人	1月号
年頭所感	県医師会顧問	竹 内 三 郎	1月号
年頭所感	県医師会顧問	秦 喜 八 郎	1月号
年頭所感	宮崎市郡医師会長	中 村 典 生	1月号
年頭所感	都城市北諸県郡医師会長	夏 田 康 則	1月号
年頭所感	延岡市医師会長	岡 村 公 子	1月号
年頭所感	日向市東臼杵郡医師会長	甲 斐 文 明	1月号
年頭所感	児湯医師会長	永 友 和 之	1月号
年頭所感	西都市・西児湯医師会長	相 澤 潔	1月号
年頭所感	南那珂医師会長	山 元 敏 嗣	1月号
年頭所感	西諸医師会長	槇 健 一 郎	1月号
年頭所感	西臼杵郡医師会長	佐 藤 元 二 郎	1月号
年頭所感	宮崎大学医学部医師会長	高 崎 眞 弓	1月号
年頭所感	内科医会長	栗 林 忠 信	1月号
年頭所感	小児科医会長	佐 藤 雄 一	1月号
年頭所感	外科医会長	田 中 俊 正	1月号
年頭所感	整形外科医会長	田 島 直 也	1月号
年頭所感	皮膚科医会長	成 田 博 実	1月号
年頭所感	泌尿器科医会長	中 山 健	1月号
年頭所感	産婦人科医会長	濱 田 政 雄	1月号
年頭所感	眼科医会長	原 田 一 道	1月号
年頭所感	耳鼻咽喉科医会長	菊 池 清 文	1月号
年頭所感	精神科医会長	吉 田 建 世	1月号
年頭所感	放射線科医会長	田 村 正 三	1月号
年頭所感	東洋医会長	井 上 博 水	1月号
年頭所感	透析医会長	藤 元 昭 一	1月号
年頭のご挨拶	県 知 事	東国原 英 夫	1月号
年頭のご挨拶	衆議院議員(1区)	中 山 成 彬	1月号
年頭のご挨拶	衆議院議員(2区)	江 藤 拓	1月号
年頭のご挨拶	衆議院議員(3区)	古 川 禎 久	1月号
年頭のご挨拶	参議院議員	松 下 新 平	1月号
年頭のご挨拶	参議院議員	外 山 斎	1月号
【宮崎大学医学部教授就任挨拶】			
機能制御学講座統合生理学分野	教 授	高 宮 考 悟	4月号
外科学講座泌尿器科学分野	教 授	賀 本 敏 行	7月号
医学教育改革推進センター地域医療連携室	特任教授	柴 田 紘 一 郎	7月号
【随想・随筆】			
カルテ	宮 崎 市	長 嶺 元 久	3月号
鳩とのたたかい	宮 崎 市	貴 島 テル子	4月号
年男として	宮 崎 市	谷 口 二 郎	4月号

第 1 回宮崎県一ツ瀬 100km マラニック	宮 崎 市	森	継 則	5 月号
貴重な一冊のアルバム	宮 崎 市	貴 島	テル子	10月号
中村博士の加減飲耐会会則	都 城 市	佐々木	幸 二	10月号
薬剤師から医師に	延 岡 市	大 崎	卓	10月号
自殺 - 警察医の視点	宮 崎 市	大 西	雄 二	11月号
高年のバス通勤	西 都 市	友 成	久 雄	11月号
国際線機上のクランケ	都 城 市	松 浦	俊 介	12月号
ライチャー	宮 崎 市	貴 島	テル子	12月号
ケチ?それともエコ?	宮 崎 市	谷 口	二 郎	12月号
【新春随想・俳壇・歌壇】				
アンガージュマン(積極的な社会参加)	宮 崎 市	大 西	雄 二	1 月号
新年雑感	宮 崎 市	立 山	浩 道	1 月号
父親よ大志を抱け	延 岡 市	宝珠山	弘	1 月号
新春随想	都 城 市	山 路	健	1 月号
ある画家への手紙	都 城 市	安 藤	健 一	1 月号
演出を考える	宮 崎 市	田 島	直 也	1 月号
平成はのっぺらぼう?	都 城 市	横 山	陽 二	1 月号
チョイ悪オヤジのナイトキャップ	清 武 町	石 田	康	1 月号
メタボおじさん<愛犬	清 武 町	村 岡	敬 介	1 月号
変な話	高千穂町	柴 田	和 哉	1 月号
木漏れ日	西 都 市	水 田	雅 久	1 月号
住民健診	延 岡 市	藤 本	孝 一	1 月号
楽しかった歩こう会	宮 崎 市	谷 口	二 郎	1 月号
晩白柚	高 原 町	莫 根	隆 一	1 月号
支えられた言葉	宮 崎 市	大 淵	敏 生	1 月号
だんだん。おだえじに。(出雲弁で「ありがとう。おだいじに。」の意味)	宮 崎 市	中 島	紫 織	1 月号
遺伝子	宮 崎 市	市 来	能 成	1 月号
私的に「不都合な真実」	三 股 町	小 牧	文 雄	1 月号
千里の道	宮 崎 市	藤 木	浩	1 月号
45年目の同窓会	宮 崎 市	蓑 田	優	1 月号
若い時の思いで	都 城 市	吉 松	成 人	1 月号
年未年始に思うこと	宮 崎 市	小 澤	仁 雄	1 月号
新春随想	清 武 町	瀬 戸 山	充	2 月号
Editor 業務いろいろ	清 武 町	和 田	明 彦	2 月号
新春随想	清 武 町	千々岩	一 男	2 月号
現代学生気質	三 股 町	山 下	兼 一	2 月号
土手医者 of 憂鬱	宮 崎 市	山 村	善 教	2 月号
太っちょマルガレータ	日 向 市	松 倉	茂	2 月号
俳句で綴る命	宮 崎 市	駒 木	幹 正	2 月号
七高造士館の想い出	宮 崎 市	橋 口	兼 達	2 月号
隠れた紅葉の名勝「九年庵」	宮 崎 市	壹 岐	尚 生	2 月号
大変な一日	宮 崎 市	澤 野	文 俊	2 月号
19年・28年・10年	串 間 市	野 田	隆	2 月号
夜間照明付きの人工芝コート	都 城 市	佐々木	幸 二	2 月号

悟り	日向市	堀之内	和代	2月号
歯痛	都城市	小金丸	美桂子	2月号
積ん読	延岡市	長沼	弘三郎	2月号
2度のHappy Birthday	宮崎市	菊池	武英	2月号
短歌	宮崎市	小波津	守良	2月号
偶感	都城市	井上	博水	2月号
唐人干し閑話	宮崎市	前田	資雄	2月号
コンサートに行こう	小林市	下野	哲朗	2月号
「搬送拒否」報道に思う	宮崎市	牧原	真治	2月号
電子カルテには医療秘書(medical clerk)が必要	日南市	河野	清秀	2月号
ルーツ その2	えびの市	井尻	裕司	2月号
年賀状	宮崎市	貴島	テル子	2月号
【はまゆう随筆・短歌・俳句】				
チューリップ	宮崎市	田崎	高伸	7月号
心に残る本	小林市	加藤	健志	7月号
卒業70年	三股町	山下	博	7月号
患者さんの呼び方を考える	宮崎市	田島	直也	7月号
SP 歌謡の呼称の提唱	都城市	志々目	栄一	7月号
“時は幕末 世は嵐”	延岡市	宝珠山	弘	7月号
校舎と公舎	宮崎市	赤嶺	俊彦	7月号
「犬」	高鍋町	坂田	師隣	7月号
小鳥の句	宮崎市	石川	誠一	7月号
可愛い花の女王様に話しかけられて	宮崎市	小川	次男	7月号
第二の人生	宮崎市	関屋	亮	7月号
母の読書	三股町	小牧	文雄	7月号
還暦を迎えて思うこと	宮崎市	前田	資雄	7月号
朝早起きの訳	宮崎市	谷口	二郎	7月号
寝かせる	清武町	小池	弘幸	7月号
『前途遼遠』	宮崎市	日高	利彦	8月号
我が家のお姫様	門川町	中平	孝明	8月号
万葉の会	日向市	鮫島	哲也	8月号
古代のロマン(ツタンカーメンのエンドウ豆)	宮崎市	壹岐	尚生	8月号
定年について	都城市	小牧	一磨	8月号
重くて暑かった春の1日	宮崎市	小澤	仁雄	8月号
素晴らしき出会い	宮崎市	山村	善教	8月号
香港旅行	宮崎市	松本	宏一	8月号
旧満州国の美しさを旅して	国富町	原田	勇一郎	8月号
旅の思い出	宮崎市	西口	俊裕	8月号
読後感	川南町	寺本	仁郎	8月号
この充実感!	延岡市	鶴	紀子	8月号
消痛革命:遠絡療法	西都市	鶴田	明土	8月号
“コードブルー”(ドクターヘリ)	日南市	内村	好克	8月号
小児科医の憂い	小林市	沖	美和	8月号
リリー・クラウスの思い出	高鍋町	大森	史彦	8月号
現代略語・新語あなたわかりますか?	宮崎市	原田	一 道	8月号

新型インフルエンザ	三股町	田中隆	8月号
ゴマフェチ	日向市	堀之内和代	9月号
デジタルテレビ対応不可能世帯	日南市	井藤健	9月号
理由あり!“ゴールド免許証”	都城市	中野太右	9月号
韓流ドラマとアンチエイジング	宮崎市	上山貴子	9月号
私の夏 糠みそ漬	宮崎市	星井芙美子	9月号
同窓会あれこれ	延岡市	中元寺昌俊	9月号
喜寿祝 - 小学校同期会 -	都城市	柳田琢也	9月号
四国の山に登る	宮崎市	大迫廣人	9月号
トレッキング	延岡市	長沼弘三郎	9月号
韓国：慶州の桜	宮崎市	立山浩道	9月号
地域医療研修は開業医で！	日南市	河野清秀	9月号
精神科医のもう一つの仕事	宮崎市	中村 究	9月号
電子カルテ導入時に考慮したこと	都城市	長濱彰宣	9月号
天皇杯	延岡市	藤本孝一	9月号
チャンスはピンチの顔をして近づいてくる	宮崎市	獅子目賢一郎	9月号
『KY』	西都市	児玉健二	9月号
動的平衡	日向市	尾崎峯生	9月号
<b>【エコー・リレー】</b>			
思い出の温泉宿	清武町	山崎俊輔	1月号
辛酸を嘗める	宮崎市	後藤崇	1月号
大物釣り	都城市	橋口兼英	2月号
ランニング	西米良村	中村 豪	2月号
ソフトテニス	日向市	田代慎二郎	3月号
スタンダード	宮崎市	渡部正一	3月号
その1球のために	宮崎市	田坂裕保	4月号
出来あがった原稿	宮崎市	阿南敬親	4月号
病気の気	延岡市	高橋博和	5月号
都城市北諸県郡医師会野球同好会ゴールデンホークス	都城市	瀬ノ口洋史	5月号
努力に勝る天才なし？	宮崎市	山本 淳	6月号
LED 電球の話	宮崎市	原田雄一	6月号
6年前の2003年	都農町	前田正幸	7月号
トカラ日食	高鍋町	大森史彦	7月号
趣味	日南市	百瀬文教	8月号
関節リウマチと私	都城市	税所幸一郎	8月号
IT と音楽	清武町	内野広文	9月号
究極の「白いコーヒー」	日向市	椎葉睦生	9月号
5人目の家族	宮崎市	黒木龍二	10月号
ギターのお供	日南市	東 和弘	10月号
海中散歩で癒される	新富町	谷 畠満	11月号
木曜日の午後	国富町	小橋正洋	11月号
私の趣味	清武町	前田和徳	12月号
多くの人達に支えられて	宮崎市	上田 孝	12月号
<b>【叙位・叙勲】</b>			
瑞宝小綬章(保健衛生功労)	西臼杵郡医師会	植松正雄	6月号

瑞宝中綬章	宮崎大学医学部医師会	森 憲 正	12月号
<b>【表彰・祝賀】</b>			
読売新聞社第 37回医療功労賞表彰	宮崎市郡医師会	立 元 祐 保	3月号
社会保険診療報酬支払基金関係功績者厚生労働大臣表彰	西諸医師会	野 本 浩 一	12月号
日本医師会優功賞	西都市・西児湯医師会	富 田 雄 二	12月号
西日本新聞社第 68回西日本文化賞	宮崎大学医学部医師会	池ノ上 克	12月号
<b>【あなたできますか】</b>			各 号
<b>【宮崎県感染症発生動向】</b>			各 号
<b>【メディアの目】</b>			
地域の熱い思いに触れる	西日本新聞宮崎総局長	内 田 隆 之	2月号
医療映画の名場面	毎日新聞宮崎支局長	大 島 透	3月号
さようなら宮崎	朝日新聞宮崎総局長	三 国 治	4月号
変える勇気と変えない勇気	NH K 宮崎放送局放送部長	桑 野 重 明	5月号
焼き畑の恵みで長寿	共同通信宮崎支局長	上 野 敏 彦	6月号
新型インフルエンザ 経験を生かして	UM K テレビ宮崎報道局次長兼報道部長	田 中 実 郎	7月号
食材は地域の「助っ人」	宮崎日日新聞社報道部長	田 代 学	8月号
脳死は人の死なのか?	M R T 宮崎放送報道制作局長	津 隈 佳 三	9月号
メタボリックな夜	南日本新聞宮崎支局長	前 田 昭 人	10月号
宮崎を「ゆっくりランニング」	時事通信社宮崎支局長	岩 下 耕一朗	11月号
アンパンマンのエキス	読売新聞宮崎支局長	千 田 伸 二	12月号
<b>【各郡市医師会だより】(メイン)</b>			
宮崎市郡医師会			2月号
都城市北諸県郡医師会			3月号
延岡市医師会			4月号
日向市東臼杵郡医師会			5月号
児湯医師会			6月号
西都市・西児湯医師会			7月号
南那珂医師会			8月号
西諸医師会			9月号
西臼杵郡医師会			10月号
宮崎大学医学部医師会			11月号
宮崎市郡医師会			12月号
<b>【国公立病院だより】</b>			
国立病院機構宮崎東病院	副 院 長	塩 屋 敬 一	5月号
五ヶ瀬町国民健康保険病院	院 長	松 岡 由紀夫	7月号
日之影町国民健康保険病院	院 長	上 田 修 三	11月号
<b>【宮崎大学医学部だより】</b>			
附属病院薬剤部	副 部 長	奥 村 学	3月号
附属病院手術部	副 部 長	指 宿 昌一郎	4月号
機能制御学講座腫瘍生化学分野	教 授	森 下 和 広	5月号
解剖学講座超微形態科学分野	准 教 授	澤 口 朗	6月号
解剖学講座分子細胞生物学分野	教 授	今 泉 和 則	7月号
臨床神経科学講座脳神経外科学分野	医 局 長	横 上 聖 貴	8月号

感覚運動医学講座整形外科学分野	医 局 長	矢 野 浩 明	9 月号
外科学講座循環呼吸・総合外科学分野	医 局 長	長 濱 博 幸	10月号
病理学講座腫瘍・再生病態学分野		福 島 剛	11月号
感覚運動医学講座顎顔面口腔外科学分野	教 授	迫 田 隅 男	12月号
<b>【専門分科医会だより】</b>			
泌尿器科医会	会 長	中 山 健	3 月号
精神科医会	会 長	吉 田 建 世	4 月号
耳鼻咽喉科医会	会 長	菊 池 清 文	5 月号
放射線科医会	会 長	田 村 正 三	6 月号
内科医会	会 長	栗 林 忠 信	7 月号
東洋医会	会 長	井 上 博 水	9 月号
外科医会	会 長	田 中 俊 正	10月号
皮膚科医会	会 長	成 田 博 実	12月号
<b>【部会だより】</b>			
勤務医部会	部 会 長	豊 田 清 一	8 月号
学校医部会	常任理事	佐 藤 雄 一	11月号
<b>【報告(各種委員会)】</b>			
女性医師委員会			2 月号
医学会誌編集委員会			2 月号
健康スポーツ医学委員会			2 月号
医療保険委員会			3 月号
定款・諸規程検討委員会			3 月号
医学会誌編集委員会			4 月号
健康スポーツ医学委員会			4 月号
医療関係者対策委員会			5 月号
会員福祉委員会			5 月号
救急医療委員会			6 月号
定款・諸規程検討委員会			6 月号
公衆衛生・感染症委員会			6 月号
健康スポーツ医学委員会			7 月号
医学会誌編集委員会			8 月号
健康教育委員会			8 月号
健康スポーツ医学委員会			9 月号
介護保険委員会			10月号
<b>【報告(諸会議)】</b>			
地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議			1 月号
九州医師会連合会第 298 回常任委員会			1 月号
九州医師会連合会第 299 回常任委員会			1 月号
九州医師会連合会第 96 回臨時委員総会			1 月号
九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会			1 月号
第 108 回九州医師会連合会総会・医学会			1 月号
県福祉保健部・病院局と県医師会との懇談会			2 月号
平成 20 年度九州学校検診協議会専門委員会			2 月号
九州各県医師会学校保健担当理事者会			2 月号
平成 20 年度全国医師会勤務医部会連絡協議会	理 事	上 田 章	2 月号

平成 20年度都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会 理 事 上 田 章	2月号
第 4 回各都市医師会長協議会(概要)	3月号
九州医師会連合会第 300回常任委員会	3月号
九州医師会連合会医療保険対策協議会	3月号
九州医師会連合会平成 20年度第 2 回各種協議会	3月号
宮崎県医師会創立 120周年記念医学会	4月号
九州医師会連合会第 301回常任委員会	4月号
都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会	4月号
平成 20年度日医医療情報システム協議会	4月号
第 148回宮崎県医師会定例代議員会(概要)	5月号
第 14回都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会	5月号
都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議会	5月号
都道府県医師会広報担当理事連絡協議会	5月号
全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員会・運営委員会	5月号
九州医師会連合会第 302回常任委員会	6月号
平成 20年度都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会	6月号
宮崎県医師会介護支援専門員(ケアマネジャー)連絡協議会理事会	7月号
九州医師会連合会第 303回常任委員会	7月号
九州医師会連合会第 97回定例委員総会	7月号
宮崎県医学会役員会	8月号
宮崎県医師会互助会定時評議員会	8月号
第 149回宮崎県医師会定例代議員会(概要)	8月号
平成 21年度第 65回宮崎県医師会定例総会,第 59回宮崎県医師会互助会総会,第 61回宮崎県医師連盟大会	8月号
地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議	8月号
成人病検診各部会長連絡協議会	9月号
九州医師会連合会第 304回常任委員会	9月号
県糖尿病対策推進会議幹事会	副会長 河野雅行
第 53回九州ブロック学校保健・学校医大会,平成 21年度九州学校検診協議会(年次大会)	10月号
九州医師会連合会第 305回常任委員会	11月号
九州医師会連合会平成 21年度第 1 回各種協議会	11月号
全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会	11月号
九州医師会連合会第 306回常任委員会	12月号
九州医師会連合会第 307回常任委員会	12月号
九州医師会連合会臨時委員総会	12月号
九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会	12月号
【報告(その他)】	
保険医療機関の指導計画等打合せ会	7月号
第 20回新研修医保険診療等説明会並びに祝賀会	8月号
第 3 回宮崎の医療を考える会	広報委員会委員長 荒木康彦
平成 21年度個別指導における指摘事項	副会長 河野雅行
医師・看護職員等不足に関するアンケート調査結果について	10月号
第 10回宮崎県医師会医家芸術展	10月号
初期医師臨床研修 修了後専門研修説明会 in みやざき	10月号

宮崎県医師会親善ゴルフ大会		12月号
<b>【薬事情報センターだより】</b>		
新薬紹介(その 22)		1月号
新薬紹介(その 23)		2月号
新薬紹介(その 24)		3月号
新薬紹介(その 25)		4月号
新薬紹介(その 26)		5月号
新薬紹介(その 27)		6月号
新薬紹介(その 28)		7月号
新薬紹介(その 29)		8月号
新薬紹介(その 30)		9月号
新薬紹介(その 31)		10月号
新薬紹介(その 32)		11月号
新薬紹介(その 33)		12月号
<b>【宮崎県医師国保組合だより】</b>		
楽しかった「歩こう会」	宮崎市 竹尾 康 男	1月号
国民健康保険法第 116 条にかかる届出のお願い		3月号
平成 2 年 1 月から出産した時の出産育児一時金の支給額が変わりました		4月号
平成 2 年 4 月から医師国保保険料「定額制」を導入		4月号
肺炎球菌ワクチン予防接種について、歯科健康診査について		6月号
「国民健康保険高齢受給者証」対象者の方へ		6月号
「国保組合加入者の所得調査」の実施について(お願い)		7月号
健康診断について		9月号
<b>【追悼のことば】</b>		
吉 森 治 男 先生	日向市東臼杵郡医師会	2月号
義 川 英 治 先生	都城市北諸県郡医師会	3月号
木 谷 東 一 先生	延岡市医師会	3月号
松 崎 史 夫 先生	延岡市医師会	3月号
河 野 通 孝 先生	宮崎市郡医師会	5月号
瀬ノ口 敬 介 先生	都城市北諸県郡医師会	6月号
河 村 邦 彦 先生	都城市北諸県郡医師会	7月号
辰 元 忠 先生	宮崎市郡医師会	8月号
中元寺 昌 俊 先生	延岡市医師会	11月号
寺 師 宗 和 先生	宮崎市郡医師会	11月号
<b>【ニューメンバー】</b>		
石 田 康 (いしだやすし)	宮崎市	10月号
榎 本 雄 介 (えのもとゆうすけ)	延岡市	10月号
管 博 美 (かんひろみ)	清武町	11月号
石 井 茂 樹 (いしいしげき)	宮崎市	11月号
田 中 史 郎 (たなかしろう)	宮崎市	11月号
<b>【診療メモ】</b>		
ホスピス・緩和ケアの現状～いつでも、どこでも、適切な緩和ケアの普及を願って～		
医療法人倫生会 三州病院緩和ケア病棟医長	横山 晶子	1月号

結核の現状	国立病院機構宮崎東病院呼吸器科	伊 井 敏 彦	2月号
救急診療での最近注目される話題 - 重症患者さんの初期診療である A B C D E アプローチの紹介 -	宮崎善仁会病院救急総合診療	廣 兼 民 徳	3月号
気管支インターベンション( Interventional bronchology ): 気管支鏡を用いた最新の診断と治療	県立宮崎病院内科	姫 路 大 輔	4月号
ペインクリニック - 最近のトピックス -	宮崎大学医学部附属病院麻酔科	田 中 信 彦	5月号
NST に関して	社会保険宮崎江南病院副院長・外科	白 尾 一 定	6月号
下肢静脈瘤の最近の治療	くわばら医院	桑 原 正 知	7月号
未成年の禁煙外来	のだ小児科医院	野 田 隆	8月号
発達障害と関係性障害	小児科(療育医)	奈 須 康 子	9月号
新型インフルエンザ	宮崎市保健所長	瀧 口 俊 一	10月号
内視鏡外科手術	県立宮崎病院外科医長	前 山 良	11月号
子宮頸癌	県立宮崎病院産婦人科	嶋 本 富 博	12月号
<b>【私の本】</b>			
硬膜外鎮痛と麻酔 理論から手技の実際まで	清 武 町	高 崎 眞 弓	7月号
実践「透析ノート」	宮 崎 市	岩 切 清 文	10月号
<b>【おしえて！ドクター 健康耳寄り相談室】</b>			
手の痛みについて	整形外科医会	黒 木 龍 二	1月号
不整脈の電氣的治療について	内科医会	名 越 敏 郎	1月号
CTでわかるたばこの影響	放射線科医会	黒 木 正 臣	1月号
とくに冬場は乾皮症にご注意	皮膚科医会	黒 川 基 樹	1月号
慢性腎臓病(CKD)と透析療法	透析医会	藤 元 昭 一	1月号
耳鼻咽喉科からみた風邪	耳鼻咽喉科医会	春 田 厚	1月号
妊娠とインフルエンザ	産婦人科医会	細 川 義 明	2月号
最近増えてきた大人の百日咳について	小児科医会	川 口 健 二	2月号
Hib ワクチンが乳幼児の細菌性髄膜炎を予防	県医師会	中 島 昌 文	2月号
学校における運動器検診について	整形外科医会	山 本 恵 太 郎	2月号
腎不全について	内科医会	日 高 恵 子	3月号
乳癌の自己検診	産婦人科医会	松 敬 文	3月号
関節リウマチの新しい治療法	県医師会	上 田 章	3月号
鼻づまり	耳鼻咽喉科医会	大 迫 廣 人	3月号
子どもの脱腸	外科医会	川 名 隆 司	4月号
子宮頸癌について	産婦人科医会	嶋 本 富 博	4月号
排尿障害に対する漢方治療	東洋医会	石 内 裕 人	4月号
消化管の画像診断 - 放射線科の立場から	放射線科医会	桑 原 一 郎	4月号
瞼のおはなし	眼科医会	齋 藤 真 美	5月号
「うがい」の効能	内科医会	松 岡 均	5月号
レセプトオンライン請求義務化について	県医師会	濟 陽 英 道	5月号
子どもの急な症状	小児科医会	山 崎 俊 輔	5月号
恐怖症について	精神科医会	富 田 精 一 郎	6月号
健診結果の見方	外科医会	福 元 廣 次	6月号
C型肝炎に対するインターフェロン(IFN)治療について	内科医会	稲 田 由 紀 子	6月号
膠原病の話	内科医会	村 井 幸 一	6月号
妊娠と糖尿病について	産婦人科医会	児 玉 由 紀	6月号

スポメディネットについて	県医師会	松 本 宏 一	6 月号
インフルエンザ菌 b 型(H1b)ワクチンの現状	小児科医会	高 村 一 志	7 月号
外科と栄養管理について	外科医会	白 尾 一 定	7 月号
停留精巢	泌尿器科医会	上 村 敏 雄	7 月号
痛みと漢方	東洋医会	河 野 清 秀	7 月号
心因性めまい - 精神疾患の合併 -	精神科医会	清 水 謙 祐	8 月号
透析療法について	透析医会	久 永 修 一	8 月号
麻疹について	皮膚科医会	菊 池 英 維	8 月号
不整脈と脳卒中	内科医会	奥 禎 也	8 月号
絞扼性神経障害について	整形外科医会	外 菌 豊	9 月号
冷え症	東洋医会	中 山 郁 男	9 月号
弱視について	眼科医会	河 野 尚 子	9 月号
臓器移植法	県医師会	立 元 祐 保	9 月号
排尿障害を副作用に持つお薬について	泌尿器科医会	佐 藤 幸 憲	10 月号
「寛解」を目指した関節リウマチの治療について	内科医会	日 高 利 彦	10 月号
伝染性膿痂疹(とびひ)について	皮膚科医会	津 守 伸 一 郎	10 月号
みみ・はな・のどの異物	耳鼻咽喉科医会	牧 元 宏	10 月号
変形性膝関節症	整形外科医会	前 田 和 徳	11 月号
自宅で、ご家族が急病・気道異物で窒息状態になった時(救急車が到着するまでに、 家族の皆さんが出来ること)	外科医会	丸 田 眞 一	11 月号
乳幼児の夏風邪	小児科医会	安 部 な つ み	11 月号
検診で血尿や蛋白尿を指摘されたら	泌尿器科医会	速 見 晴 朗	11 月号
放射線治療の「うそ」と「ほんと」	放射線科医会	楠 原 和 朗	12 月号
新型インフルエンザ - 熱が出たら -	県医師会	佐 藤 雄 一	12 月号
アルコール依存症の早期発見と早期治療	精神科医会	比江島 誠 人	12 月号
白内障手術の話	眼科医会	中 崎 秀 二	12 月号
足関節捻挫	整形外科医会	渡 部 正 一	12 月号
人は血管とともに老いる ~ 血管老化の予防について ~	内科医会	上 園 繁 弘	12 月号
【読者の広場】		2 ~ 7 , 9 ~	12 月号
【その他】			
年頭のご挨拶(囲み)	宮崎県医師会		1 月号
年頭のご挨拶(囲み)	宮崎県医師協同組合		1 月号
年頭のご挨拶(囲み)	宮崎県医師国保組合		1 月号
年頭のご挨拶(囲み)	宮崎県病院厚生年金基金		1 月号
平成 2 年叙位・叙勲及び表彰祝賀受賞会員			1 月号
宮崎県社会保険診療報酬支払基金審査委員名簿(医科)			7 月号
平成 2 年総目次			12 月号
【告 知】			
第 149 回宮崎県医師会定例代議員会開催、宮崎県医師連盟執行委員会開催			6 月号
【ご案内】			
平成 2 年度宮崎県医師会第 65 回定例総会・第 59 回互助会総会・第 6 回宮崎県医師連盟大会			6 月号
平成 2 年度宮崎県医学会			8 月号
第 10 回宮崎県医師会医家芸術展			8 月号

## 【お知らせ】

各郡市への送付文書	各 号
会員交流用メーリングリスト加入のご案内	1 ~ 6 , 8 , 10月号
日州医事投稿についてのお知らせ	1 , 8月号
宮崎県医師会創立 120周年記念医学会	2月号
宮崎県国民健康保険診療報酬審査委員名簿	2月号
日本医師会認定医療秘書養成制度による卒業生求職のお願い	2月号
カット , イラストの募集	2 , 3月号
「診療報酬引当融資」及び「互助会基金引当融資」の金利引き下げについて	3月号
宮崎県医師会・医師国保組合・医師協同組合事務局職員配置	4月号
諸会費決定について	4月号
平成 27年度春季県医師テニス大会開催のお知らせ	4月号
平成 27年度緩和ケア研修会のお知らせ	5月号
はまゆう随筆原稿募集	5 , 6月号
医家芸術展作品募集!	5 , 6月号
「初期医師臨床研修 修了後専門研修説明会 in みやざき」の開催について	6月号
会員専用ホームページについて	6月号
クールビズについて	6 , 7月号
(予告)宮崎県医師会親善ゴルフ大会	7 ~ 10月号
第 1回生命を見つめるフォトコンテスト作品募集	7月号
第 10回宮崎県医師会医家芸術展	7月号
お盆期間中も開館しています	8月号
融資制度一覧	8月号
宮崎県医師会シンボルマーク募集	8月号
9月より生命保険「入院・手術証明書」様式を統一	9月号
宮大医学部学生からのお知らせ - 第 5 回清花祭	10月号
新春随想原稿募集	10 , 11月号
「宮崎県医師会勤務医住宅ローン」の融資利率の改定について	11月号
宮崎県医師会無料託児サービスのお知らせ	12月号
年末・年始の休館について	12月号
【宮大医学部学生のページ】	
宮崎大学学園祭 第 5 回清花祭 ~ 一彩合祭 ~	11月号

## お 知 ら せ

## 年 末 ・ 年 始 の 休 館 に つ い て

県医師会館(医師会, 医師国保, 医師協同組合・エムエムエスシー, 病院厚生年金基金)は年末・年始休業のため, 下記のとおり休館いたしますのでお知らせします。

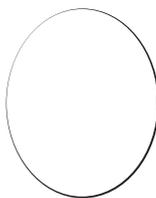
記

期 間 平成 27年 12月 29日(火) ~ 平成 28年 1月 3日(日)

緊急連絡先 総 務 課 長 0 9 0 - 8 9 1 1 - 4 6 6 3

事務局次長 0 8 0 - 1 7 0 5 - 5 8 3 0

事務局 長 0 9 0 - 8 4 1 2 - 6 7 6 7



先日「鴨就く島アーベント」と題された弦楽四重奏の演奏会が、青島神社儀式殿の能楽堂の舞台で行われました。「鴨就く島(かもつくしま)」とは古式ゆかしい「青島」の別名で、「アーベント」とはドイツ語で「夕べ」の意味を持つそうです。「鴨就く島アーベント」は昨年からはまった、文化・芸術で青島を盛り上げていこうというユニークなプロジェクトで、これまでは青島神社の境内でクラシックの演奏会が行われてきました。

私も学生時代から約30年宮崎に住んでいますが、青島神社儀式殿もそこに能楽堂の舞台があることも知りませんでした。神々しい能舞台の上でNHK交響楽団のメンバーの方々の演奏はまさに荘厳でした。弦楽四重奏というと何か地味でとっつきにくいイメージでしたが、今回の演奏を聞いて払拭されました。演奏曲目はモーツァルト作曲のアイネ・クライネ・ナハトムジークの1楽章、ハイドン作曲の弦楽四重奏曲「ひばり」の1楽章、メンバー編曲による山田耕作メドレー、ドヴォルザーク作曲の弦楽四重奏曲「アメリカ」全楽章でした。

緋毛氈(ひもうせん)を敷いた能楽堂の舞台、演奏者の楽譜も見えそうな程の至近距離。最初見慣れない不思議な光景とと思っているうちにいつしか自分もその異空間のなかで不思議な感覚を味わっていました。演奏はおよそ1時間であつという間の不思議な体験でした。(田坂)

\* \* \* \* \*

かつての天気予報はベテランの予報官が地上天気図や高層天気図を詳細に検討し、知識と経験を総動員して作成していました。今は全国1,300余りのアメダスや世界中の高層気象観測の結果、気象衛星の画像情報、航空機や船舶からの情報等、膨大なデータを気象庁のスーパーコンピュータが一切合財取り込んで、数分前から一週間先までの変化予想を数値化して出力します。これをもとに天気予報が1日3回、週間予報が1日2回ずつ発表されています。最早名人芸の入り込む隙間はなくなってしまいました。(荒木康)

\* \* \*

年の瀬が迫ってきました。この季節になるといつも、なにか今年、し忘(師走)れたことが無いが、気になります。民主党が政権をとって、世の中が変わろうとしているようで、なんだかうまくいかない感じ・何かぎくしゃくしていますね。振り返ると今年にNYの飛行機不時着とオバマ大統領で始まり、大臣泥酔、新型インフル、小沢辞任、裁判員制度、芸能人覚醒剤、政権交代と続きましたが、MJをはじめインパクトの強い人が何人も亡くなられた1年でした。さてあと1か月、まだまだ大きな事件が起こるのでしょうか?(和田)

\* \* \*

私は発熱にめっぽう弱く、風邪に罹るといつものたうち回り悶え苦しみます。そして、よく罹ります(涙)。昨夜も風邪のため、苦しくて眠れませんでした。昼前になって、少し症状は和らぎました。インフルエンザの検査は陰性です。今、インフルエンザが宮崎大学内でも猛威をふるっています。ある学年では30人近くインフルエンザで欠席しているそうです。私が罹るのも時間の問題です。インフルエンザにかかったときの苦しみを想像すると・・恐ろしいです。(真川)

\* \* \*

「メタボ」の次は「ロコモ」。要介護認定の3割以上が運動器疾患により引き起こされています。先月、「自民党の谷垣総裁が趣味のサイクリング中転倒」という報道がありました。私も10月の連休に「愛車」を東京に持って行き、新宿のホテルを起点に1日目は、内堀通りを歩いて皇居前から銀座に出て、研修会場

となっている東京駅隣のビルまで走りました。2日目は、目白に住むちょっと「メタボ」の友人と一緒に坂の多い道を通って上野に行き、途中コーヒープレイクを楽しみながら神田を廻って帰ってきました。「メタボ」も「ロコモ」も共通するものは運動療法です。(川野)

\* \* \*

12月に入ると忘年会シーズンです。私のクリニックも今回5回目の忘年会を催します。医者2人、スタッフ6人でスタートしたメンバーも徐々に増え、パートさんも含めると16人の所帯になりました。忘年会も、飲むだけではつまらないと要望があり、今回は職員全員参加のボウリング大会を企画しています。ところが、職員の中でボウリングのスコアが100を超える人間は、わずか一人か二人という事実が判明しました。果てさてどんなボウリング大会になるのやら・・・、怪我だけはしないように楽しみたいものです。(坪井)

\* \* \*

新型インフルエンザが猛威をふるっているようです。大学でも、確実に患者数が増加しています。誰も免疫がついていないので、従来のインフルエンザよりも、はるかに感染率が高いんだなあ...と感じています。残念ながら私もインフルにかかりました。(新型かはわかりませんが、A型と診断されました) 毎年冬になると、お茶でうがいをしなさい、と母に言われたものです...。皆様もこの季節、体調にはくれぐれもお気をつけ下さいませ。(川崎)

\* \* \*

レセプトオンライン請求義務化が事実上完全に撤廃されました。考えれば至極当然のこと。行われた医療行為に対するの支払いが商法上当然の義務です。コストも要し簡単ではない請求方法に限定しなければ支払わないということは無銭飲食者を許すことと同等であり、他の業界ならまず通用しません。省令だったにも関わらず医療界では早い時期から「既に法令で決まったことでどうしようもない」とあきらめムードが漂っていました。なめられていたとしか考えられません。政権交代でしか達成できなかったことは問題でもあります。(済陽)

## 今 月 の ト ピ ッ ク ス

### 日州医談 「公益法人制度改革」本会の取組み

公益法人制度改革関連法案の発効により、医師会も一般社団法人か公益社団法人のいずれかに変わらざるを得ない状況になりました。この問題について立元常任理事が詳細に解説しておられます。

4 ページ

### メディアの目 アンパンマンのエキス

年々減少する献血者数。輸血用血液製剤の確保は綱渡りの状態が続いています。そんな中、読売新聞の千田様が御自分の体験を元に、献血啓蒙の必要性を語っておられます。

18 ページ

### 診療メモ 子宮頸癌

以前より減少したとはいえ、我が国の女性悪性腫瘍の5位を占める子宮頸癌について、現状と原因、予防ワクチン、治療に至るまで嶋本先生が総説して下さいました。

54 ページ

日 州 医 事 第 724号 (平成 2年 12月号) (毎月 1 回 10日 発行)

発行人 社団法人 宮 崎 県 医 師 会  
〒 880-0023 宮 崎 市 和 知 川 原 1 丁 目 10 番 地 0985-22-5111(代)・FAX 27-6550  
<http://www.miyazakimed.or.jp/> E-mail:office@miyazakimed.or.jp

代表者 稲 倉 正 孝

編 集 宮 崎 県 医 師 会 広 報 委 員 会

委 員 長 荒 木 康 彦 ・ 副 委 員 長 和 田 俊 朗

委 員 津 守 伸 一 郎 , 下 園 孝 司 , 尾 田 朋 樹 , 眞 川 昌 大 , 川 野 啓 一 郎  
坪 井 康 浩 , 田 坂 裕 保 , 川 崎 真 由 美 , 藪 内 悠 貴

担 当 副 会 長 富 田 雄 二 ・ 担 当 理 事 荒 木 早 苗 , 濟 陽 英 道

事 務 局 学 術 広 報 課 喜 入 美 香 , 杉 田 秀 博

印 刷 所 有 限 会 社 ケ イ ・ プ ロ デ ュ ー ス ・ 落 丁 ・ 乱 丁 の 際 は お 取 り 替 え い た し ま す 。

定 価 350 円 ( 但 し , 県 医 師 会 員 の 講 読 料 は 会 費 に 含 め て 徴 収 し て あ り ま す )